

～こころの学びの木を育て

ひとが輝く 高原文化のまちを

協創しよう～

第8次 葛巻町生涯学習推進計画

【令和2年度～令和6年度】



上外川高原「一本桜」

【葛巻町生涯学習推進本部】

目 次

I 葛巻町における生涯学習推進方策	1
1 町の目指すべき将来像	1
2 まちづくりの視点	1
3 まちの基本目標	1
4 生涯学習の目標	3
5 生涯学習における現状と課題	3
6 生涯学習推進の実践目標	3
7 生涯学習施策の柱と実践施策	4
II 生涯学習推進体系図	5
III 生涯学習基本計画	6
1 ライフステージに応じた学習	6
2 現代的課題に対応する学習	7
3 学びの環境整備	7
IV 生涯学習推進施策	9
1 ライフステージに応じた学習	9
2 現代的課題に対応する学習	11
3 学びの環境整備	12
V 生涯学習に関するアンケート調査結果	14
VI 資料	42
1 葛巻町生涯学習のあゆみ	42
2 生涯学習施設一覧	44

I 葛巻町における生涯学習推進方策

1 町の目指すべき将来像

葛巻町では、平成28年に策定した葛巻町総合計画において、まちづくりの姿勢である「新たな発想」、「資源の探求」、「自立への挑戦」、「協働から協創へ」の考えを常に持ち、「ひと」や「地域」、そして「資源」を効果的に結びつけ、新たな明日を築いて生きたいという強い意志と決意を込めて、町の将来像を次のように定めました。

未来を協創する高原文化のまち

2 まちづくりの視点

(1) 心の通い合いを大切にす

まちづくりで何よりも大切にしていかなければならないのは人の「こころ」です。町民誰もが、心の豊かな生活を送ることができ、日々、幸福を実感できるようにすることが重要です。経済面や精神面での不安がないことはもちろん、人と人との「こころ」が通い合い、みんなの笑顔が溢れるまちづくりを目指します。

(2) あしもとの宝を磨き輝かせる

本町には、都市にはない山村であるからこそ得られる豊かさがあります。美しい自然に恵まれ、野や森からは貴重で価値のある産物が得られます。先人が残してきた素晴らしい知恵や文化もあります。こうしたものは都市化が進んだ現代社会において、宝物だと言えます。その宝を埋もれさせるのではなく、磨きをかけ輝きを与えていくまちづくりを目指します。

(3) 未来に向かって果敢に挑戦する

まちづくりを進めるにあたっては、未来に向かって高い理想を描くことや、絶えず新しいものに挑戦し続けていく強い意志が大切です。夢を持つこと、願いを強くすることこそが前に進む原動力になります。そして厳しい状況を打開し乗り越えるためには、思い切って大胆な取組をするまちづくりを目指します。

3 まちの基本目標

(1) 基本目標1 「いきいきと輝き続ける“ひと”」

～助け合いの豊かなこころを育み 次代を担う人材教育の充実～

次代を担う子どもたちが、様々な経験を通して、将来への夢を思い描ける機会の創出に努めるとともに、町の魅力や地域の良さを再認識し、次の世代へ継承していくための新しい時代に即した教育の充実に努めます。

(2) 基本目標2 「誰もが住みたくなる“まち”」

～安心して生活できる 魅力ある暮らしの実現～

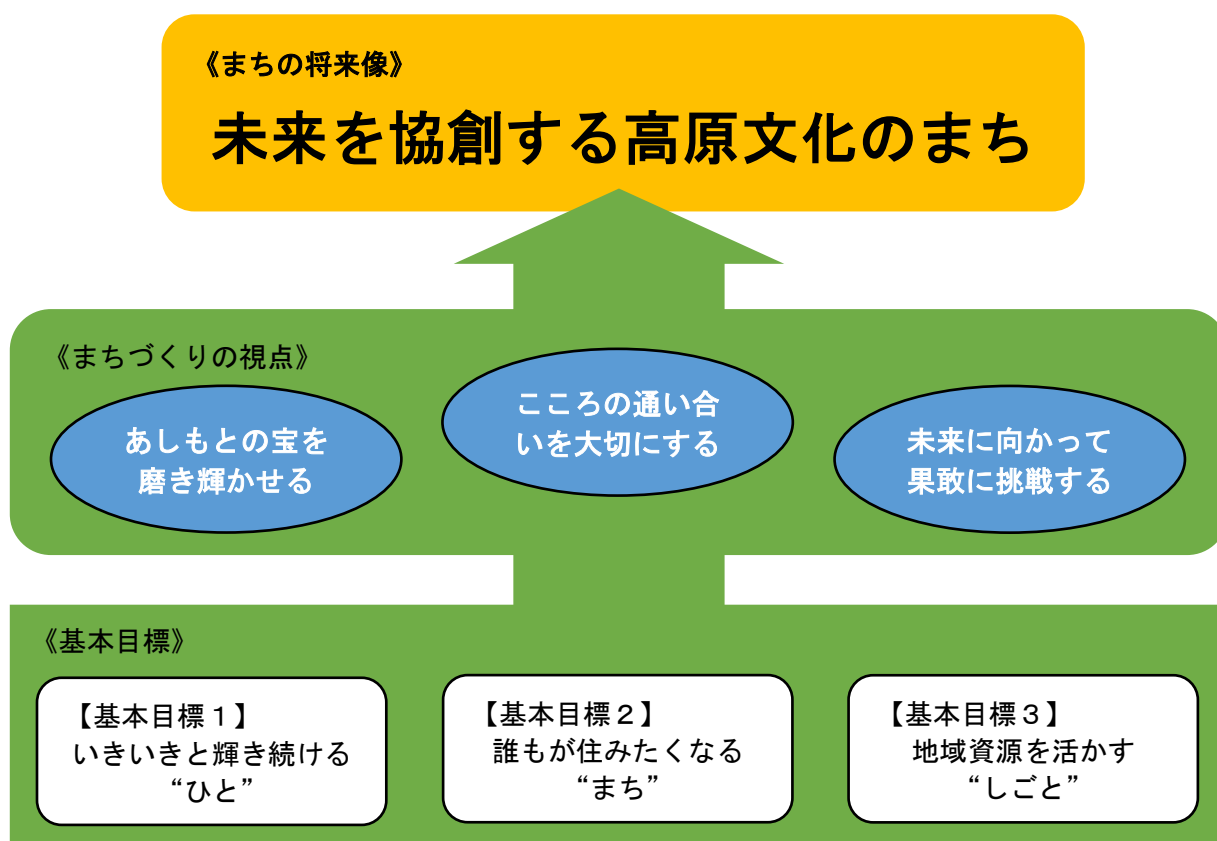
町が持つ自然、空間、ゆとりを大切にしながら、町民がこころ安らぐ快適な生活を送ることができるような住環境を整えていくとともに、安全・安心を実感できる基盤の充実を進め、町民一人ひとりが主役となり、住み続けたいと思えるまちづくりに努めます。

(3) 基本目標3 「地域資源を活かす“しごと”」

～地域産業の新たな展開による 安定した地域経済の構築～

町の持つ様々な魅力や資源を最大限に活かし、酪農や林業、IT産業、エネルギー、商工業など、地域産業の高付加価値化とブランド化を推進し町民の所得向上に努めます。

また、新規就農や起業家支援、企業誘致などにより若者の雇用創出を図り、山村にある力・魅力をより一層輝かせることで、交流人口の拡大はもとより、移住・定住人口の増加につなげ、活力と賑わいのあるまちづくりに努めます。



4 生涯学習の目標

総合計画にある町づくりの視点と目標を踏まえ、この目標を実現するのは「人である」という視点から、「人のこころを育む」ことを生涯学習の目標とし、平成5年10月に「生涯学習の町宣言」を行い、次の4つの「ふれあい」の心を定めました。

(1) 自然とのふれあい

緑豊かな高原と清らかな馬淵川の流れに代表される美しい郷土の自然をこよなく愛し、いつまでも大切に作る心です。

(2) 人間とのふれあい

信用と信頼で結ばれた強い人間関係を地域の中で構築できるよう、人との関わりを大切にし、お互いを尊重し合う中でともに成長しようとする心です。

(3) 文化とのふれあい

進んで文化や芸術に親しむとともに、良い伝統を継承しながら、新しい文化を創造する心です。

(4) スポーツとのふれあい

生涯にわたって、健康で豊かな生活を送るために、いつでも、どこでも、だれでも、スポーツやレクリエーションを楽しむ心です。

5 生涯学習における現状と課題

- (1) 生活環境等の変化により、生涯学習のニーズが多様化していることから、幅広対応が求められています。
- (2) 生涯学習フェスティバルや公民館での各種展示、郷土芸能発表会、芸能まつりなど各団体の自主的な活動が活発化しているとともに、公民館でも多様な講座を開催するなど、町民が多様な文化に触れる機会も増えています。
- (3) 町が多様なニーズ全てに応えるには限界があるため、各種文化団体やサークル等の自主的な活動を促すとともに支援する施策が必要です。
- (4) 少子高齢化等により文化団体や郷土芸能団体の後継者が不足しており、地域の文化の継承が困難になっています。
- (5) 青少年の健全育成や社会教育事業が停滞しているため、DMOの若者高校生検討部会等と連携するなど、時代に合わせた施策を検討する必要があります。

6 生涯学習推進の実践目標

総合計画にある目標を達成し将来像を実現するために、生涯学習分野においては、次の実践目標を設定します。

**輝く“ひと”と“地域”が学びでつながり
幸せを実感できるまち**

7 生涯学習施策の柱と実践施策

(1) ライフステージに応じた学習

- ① 子どもを地域で育むための学習
- ② 青年が地域づくりに参加するための学習
- ③ 中高年の知識や経験が活かされる学習
- ④ 高齢者が生きがいをつくる学習
- ⑤ 文化を創造し継承するための学習

(2) 現代的課題に対応する学習

- ① 地域の安全とコミュニティ活動を進める学習
- ② 環境保全のための学習
- ③ 協創のまちづくりを進めるための学習
- ④ インターネットを活用するための学習
- ⑤ ヘルスケアのための学習

(3) 学びの環境整備

- ① 推進体制の強化
- ② 学習機会の充実
- ③ 学習支援の充実

Ⅲ 生涯学習基本計画

1 ライフステージに応じた学習

【実施施策①】子どもを地域で育むための学習

☆子どもの「生きる力」を育む学習を推進します。

自然体験やボランティア体験などを通して、子どもが自ら考え、行動する力を身に付けます。

☆子どもの居場所づくりを推進します。

子どもの身近な場所に安全・安心な居場所をつくり、「遊び」からの学びを推進します。

☆家庭教育（教育振興運動）の充実を支援します。

家庭教育の充実を図るために、子育てについて考える機会や相談の機会を増やし、子育て世代の保護者を支援します。

【実施施策②】青年が地域づくりに参加するための学習

☆青年の自主的な地域づくり参加を進めるための学習

青年の地域における交流や、より積極的な地域づくり等への参加を促すための青年の地域学習を推進します。

☆地域の担い手となる学習

青年のリーダーシップや社会的モラルを育み、これらの地域の担い手を育成するための学習を推進します。

【実施施策③】中高年の知識や経験が生かされる学習

☆日々の生活を充実するための学習

心身ともに健康であるために、自らの生活習慣を見つめ直す学習を推進します。

☆知識や経験が生かされる学習

仕事やさまざまな経験から得た豊富な知識や経験などを地域の活性化に結びつけるための学習を推進します。

【実施施策④】高齢者が生きがいをつくる学習

☆健康で長生きするための学習

自らが健康意識を高め、元気で年を重ねられるよう、健康についての学習を推進します。

☆交流を通じ生きがいとなる学習

高齢者相互や世代を超えた交流の機会を創出し、生きがいとなるような学習を推進します。

☆知識や経験が活用、継承されるための学習

高齢者が持つ知識や経験、技術などが地域に受け継がれていくための継承学習を推進します。

【実施施策⑤】文化を創造し、継承するための学習

☆文化を創造するための学習

文化事業の充実や奨励、活動成果を発表するための場の充実により、文化を創造するための学習を推進します。

☆歴史や伝統文化を受け継いでいくための学習

町民に歴史や伝統文化に触れる機会を提供し、歴史や伝統文化が後世に継承されるための学習を推進します。

2 現代的課題に対応する学習

【実施施策①】地域の安全とコミュニティ活動を進める学習

☆地域での災害時や緊急時に備えるための学習

地域における防災意識の啓発と向上など、災害に強いまちづくりを進めるための学習を推進します。

【実施施策②】環境保全のための学習

☆環境意識を高めるための学習

日常生活のあらゆる場面において、環境のためにどうあるべきかを考え、実践するための学習を推進します。

【実施施策③】協創のまちづくりを進めるための学習

☆協創のまちづくりの意識を高めるための学習

町民が自主的にまちづくりに参加し、実践する機運醸成のための学習を推進します。

【実施施策④】インターネットを活用するための学習

☆インターネットを快適に活用するための学習

インターネットを安全かつ快適に活用するための学習を推進します。

【実施施策⑤】ヘルスケアのための学習

☆健康を維持・増進するための学習

スポーツやレクリエーションにふれる機会を創出し、自らの健康を維持管理、増進し、健康的な生活を送るための学習を推進します。

3 学びの環境整備

【実施施策①】推進体制の強化

☆生涯学習に関連した行政内部の連携基盤強化

生涯学習に関連する町関係課等の調整により行政内部における推進体制の強化を図り、効率的かつ効果的な事業実施を推進します。

☆生涯学習関連施策を総合的・体系的に推進

生涯学習推進員の配置や資質向上のほか、関係機関等が連携し、生涯学習に取り組む体制を強化します。

【実施施策②】学習機会の充実

☆多様な講座・教室の開設

公民館を中心に、町民がいつでも、どこでも学習できる現代的なニーズに合わせた講座等を開催します。

☆学習成果の発表の場の提供

学習意欲の高揚を図るため、学習成果の発表の場を提供します。

☆生涯読書の推進

公民館図書室の蔵書や機能を充実させ、各世代にわたる生涯読書を推進します。

☆各種教育機関等との連携

県生涯学習推進センターや県立図書館等との合同企画教室を開催します。

【実施施策③】学習支援の充実

☆学習情報提供の充実

各種情報媒体を活用した情報発信を行います。

☆学習リーダー及びサポーターの養成と活用

学習活動のリーダーやサポーターとして活躍できる人材を養成し、学習関連事業において活用できる体制の構築を推進します。

☆相談支援体制の充実

町民の多様なニーズに対応するために、支援制度の充実と関係機関とのネットワークを強化し、的確に対応する体制を構築します。

IV 生涯学習推進施策

生涯学習基本計画に基づく、具体的な施策の実施計画は以下のとおりです。

【例示：○継続 ☆新規 ■見直し ▲検討】

1 ライフステージに応じた学習

(1) 子どもを地域で育むための学習

☆子どもの「生きる力」を育む学習の推進

No	事業名	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	担当
1	青少年育成ネットワーク事業	○	○	○	○	○	教育委員会
2	青少年劇場の開催	○	○	○	○	○	教育委員会
3	いわて希望塾への参加支援	○	○	○	○	○	教育委員会
4	沖縄県北中城村との交流事業	○	○	○	○	○	教育委員会
5	くずまき高原牧場ワンダーランドへの参加支援	☆	○	○	○	○	教育委員会

☆子どもの居場所づくりの推進

No	事業名	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	担当
1	放課後子ども教室推進事業	○	○	○	○	○	教育委員会
2	子ども体験教室	■	○	○	○	○	公民館

☆家庭教育（教育振興運動）の充実支援

No	事業名	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	担当
1	子どもの未来を考える町民のつどい	■	○	○	○	○	教育委員会
2	教育振興運動推進研修会への参加	○	○	○	○	○	教育委員会
3	家庭教育情報の提供	■	○	○	○	○	教育委員会

(2) 青年が地域づくりに参加するための学習

☆青年の自主的な地域づくり参加を進めるための学習

No	事業名	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	担当
1	成人式典の開催	○	○	○	○	○	教育委員会
2	町青年連合協議会活動の支援	■	○	○	○	○	教育委員会

☆地域の担い手となる学習

No	事業名	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	担当
1	DMO若者高校生部会の支援・連携	▲	☆	○	○	○	教育委員会

(3) 中高年の知識や経験が生かされる学習

☆日々の生活を充実するための学習

No	事業名	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	担当
1	女性団体活動支援	○	○	○	○	○	教育委員会
2	女性団体リーダー研修会	○	○	○	○	○	教育委員会
3	40歳、60歳のつどい開催支援	○	○	○	○	○	教育委員会
4	健康教室の開催	○	○	○	○	○	健康福祉課

☆知識や経験が生かされる学習

No	事業名	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	担当
1	趣味・教養講座の開設	○	○	○	○	○	公民館
2	くずまきかだる会の開催支援	▲	○	○	○	○	公民館

(4) 高齢者が生きがいをつくる学習

☆健康で長生きするための学習

No	事業名	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	担当
1	葛巻福祉大学の開設	○	○	○	○	○	公民館
2	健康教室の開催	○	○	○	○	○	健康福祉課
3	町総体、スポレク祭の開催	○	○	○	○	○	スポーツ協会

☆交流を通じ生きがいとなる学習

No	事業名	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	担当
1	葛巻福祉大学の開設	○	○	○	○	○	公民館

☆知識や経験が活用、継承されるための学習

No	事業名	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	担当
1	趣味・教養講座の開設	○	○	○	○	○	公民館
2	伝承講座の開設	○	○	○	○	○	公民館

(5) 文化を創造し、継承するための学習

☆文化を創造するための学習

No	事業名	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	担当
1	俳句教室（出前講座）	■	○	○	○	○	教育委員会
2	生涯学習フェスティバルの開催	○	○	○	○	○	教育委員会
3	地区文化祭の開催	○	○	○	○	○	公民館
4	趣味・教養講座の開設	○	○	○	○	○	公民館

☆歴史や伝統文化を受け継いでいくための学習

No	事業名	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	担当
1	郷土芸能連絡協議会の活動支援	○	○	○	○	○	教育委員会
2	郷土芸能発表会の開催	○	○	○	○	○	教育委員会
3	郷土芸能等の記録保存	○	○	○	○	○	教育委員会
4	郷土資料館の運営	■	○	○	○	○	教育委員会
5	郷土学講座の開設	○	○	○	○	○	公民館

2 現代的課題に対応する学習

(1) 地域の安全とコミュニティ活動を進める学習

☆地域での災害時や緊急時に備えるための学習

No	事業名	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	担当
1	地域防災計画の周知（出前講座）	■	○	○	○	○	教育委員会
2	防災時の対応方法（出前講座）	■	○	○	○	○	教育委員会

(2) 環境保全のための学習

☆環境意識を高めるための学習

No	事業名	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	担当
1	環境学習機会の提供（出前講座）	■	○	○	○	○	教育委員会

(3) 協創のまちづくりを進めるための学習

☆協創のまちづくりの意識を高めるための学習

No	事業名	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	担当
1	まちづくりに関する学習機会の提供 （出前講座）	■	○	○	○	○	教育委員会

(4) インターネットを活用するための学習

☆インターネットを快適に活用するための学習

No	事業名	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	担当
1	趣味・教養講座の開設	▲	☆	○	○	○	教育委員会

(5) ヘルスケアのための学習

☆健康を維持・増進するための学習

No	事業名	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	担当
1	総合型地域スポーツクラブでの各種教室開催	▲	☆	○	○	○	スポーツ協会
2	町総体・スポレク祭の開催	■	○	○	○	○	スポーツ協会
3	スポーツコーディネーターの配置	▲	☆	○	○	○	スポーツ協会

3 学びの環境整備

(1) 推進体制の強化

☆生涯学習に関連した行政内部の連携基盤強化

No	事業名	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	担当
1	新庁舎の交流スペース活用等に係る検討・連携会議	▲	☆	○	○	○	教育委員会

☆生涯学習関連施策を総合的・体系的に推進

No	事業名	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	担当
1	生涯学習推進員の配置	○	○	○	○	○	教育委員会

(2) 学習機会の充実

☆多種多様な講座・教室の開設

No	事業名	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	担当
1	各種講座・教室の開催	■	○	○	○	○	公民館
2	出前講座の実施	■	○	○	○	○	教育委員会

☆学習成果の発表の場の提供

No	事業名	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	担当
1	生涯学習フェスティバルの開催	○	○	○	○	○	教育委員会
2	子どもの未来を考える町民のつどい	■	○	○	○	○	教育委員会

☆生涯読書の推進

No	事業名	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	担当
1	公民館図書室及び移動図書館車「やまどり号」の充実	■	○	○	○	○	公民館
2	ブックスタート事業	○	○	○	○	○	公民館
3	手作り絵本教室の開催	○	○	○	○	○	公民館
4	本まつりの開催	■	○	○	○	○	公民館
5	生涯学習コンシェルジュ（兼図書館司書）の配置	▲	☆	○	○	○	教育委員会

☆各種教育機関等との連携

No	事業名	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	担当
1	県生涯学習支援センター等との連携講座の開催	■	○	○	○	○	公民館

(3) 学習支援の充実

☆学習情報提供の充実

No	事業名	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	担当
1	くずまきカレンダーの発行	○	○	○	○	○	教育委員会
2	生涯学習リーフレットの作成・配付	■	○	○	○	○	教育委員会
3	「生涯学習まなびの森（広報くずまき）」の発行	○	○	○	○	○	教育委員会
4	「まなびの森の案内板」発行	■	○	○	○	○	教育委員会
5	HP、SNS等での情報発信	■	○	○	○	○	教育委員会

☆学習リーダー及びサポーターの養成と活用

No	事業名	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	担当
1	生涯学習サポーター養成・派遣事業	○	○	○	○	○	教育委員会

☆相談支援体制の充実

No	事業名	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	担当
1	葛巻町文化活動支援事業	☆	○	○	○	○	教育委員会
2	生涯学習相談窓口の充実	■	○	○	○	○	公民館

V 生涯学習に関するアンケート調査結果

1 調査の目的

町民の生涯学習の現状や希望を把握し、第8次葛巻町生涯学習推進計画の施策等へ反映するための基礎資料として活用することを目的とする。

2 調査内容

町内に住所を有する20歳以上の方の中から無作為に500名を抽出し、性別、年齢のほか、生涯学習に関する25項目についてアンケートを行った。

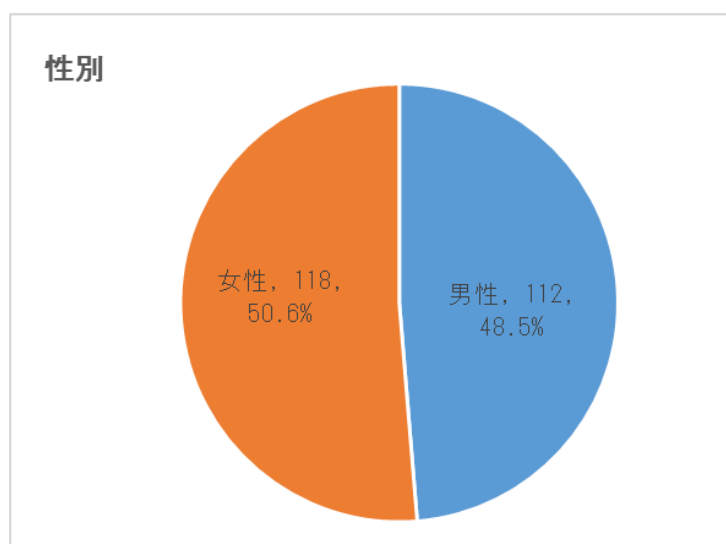
3 調査結果

(1) 回答率

- ①対象 500人
- ②有効回答 230人
- ③回答率 46.0%

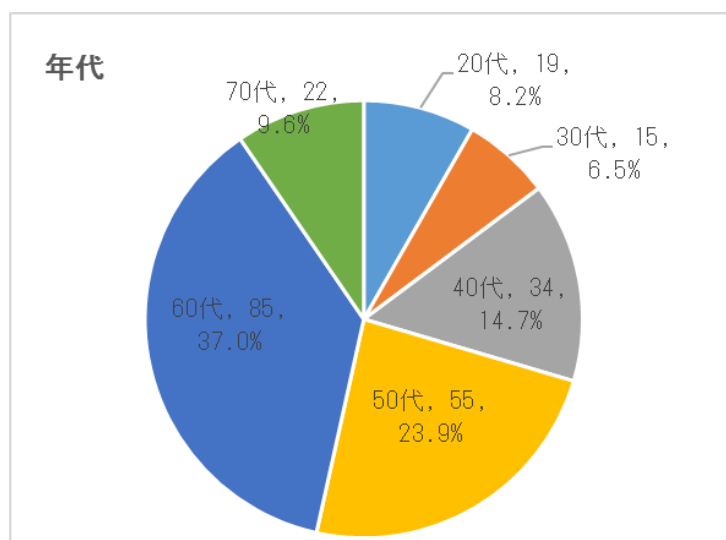
(2) 性別

- ①男性 112人 48.5%
- ②女性 118人 50.6%



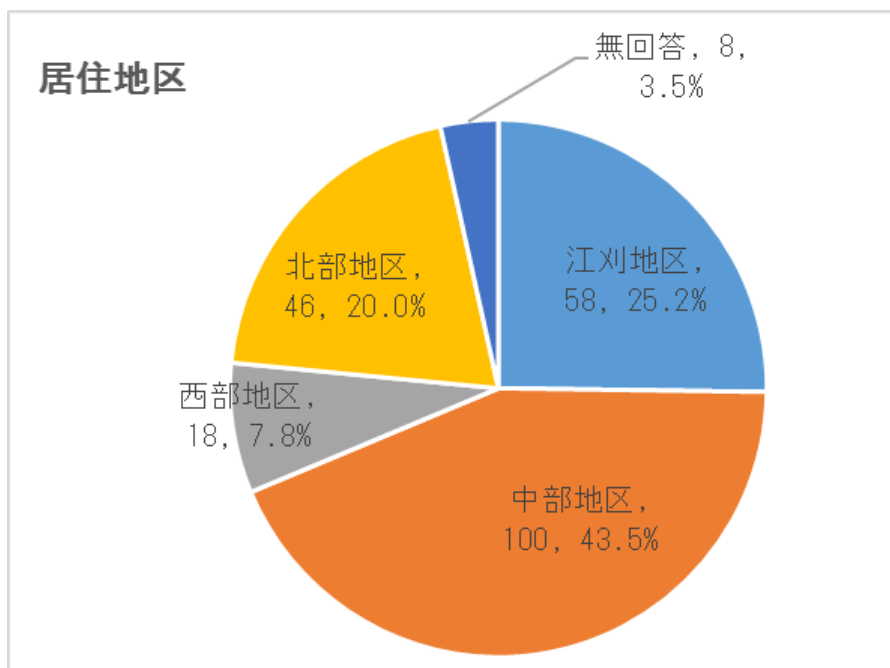
(3) 年齢

- ①20代 19人 8.2%
- ②30代 15人 6.5%
- ③40代 34人 14.7%
- ④50代 55人 23.9%
- ⑤60代 85人 37.0%
- ⑥70代 22人 9.6%



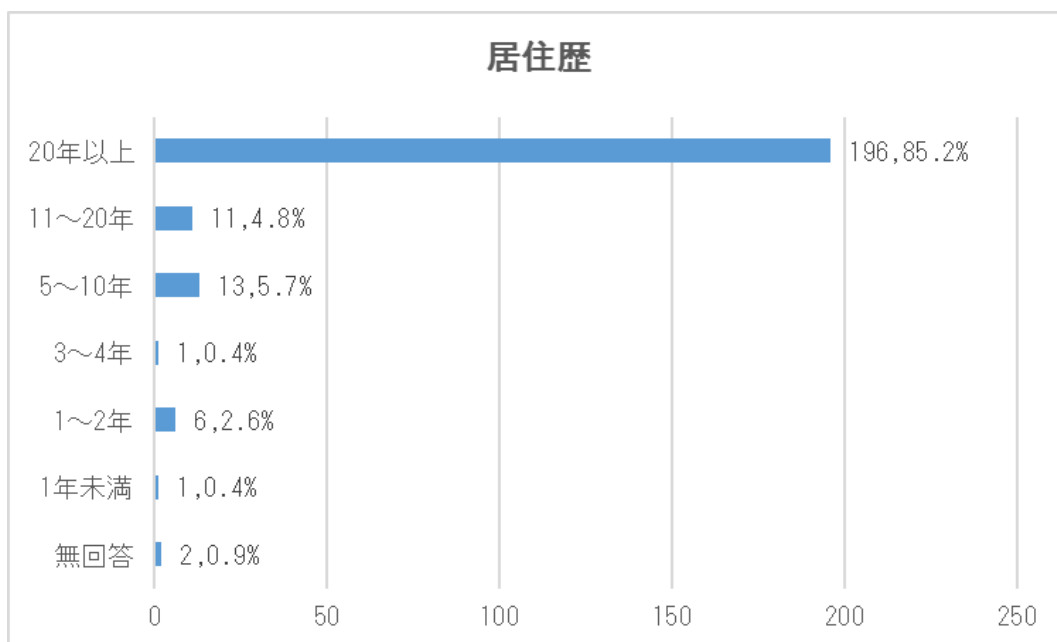
(4) 居住地区 (体育振興会単位)

- ① 江刈地区体育振興会 58人 25.2%
- ② 中部地区体育振興会 100人 43.5%
- ③ 西部地区体育振興会 18人 7.8%
- ④ 北部地区体育振興会 46人 20.0%
- ⑤ 無回答 8人 3.5%



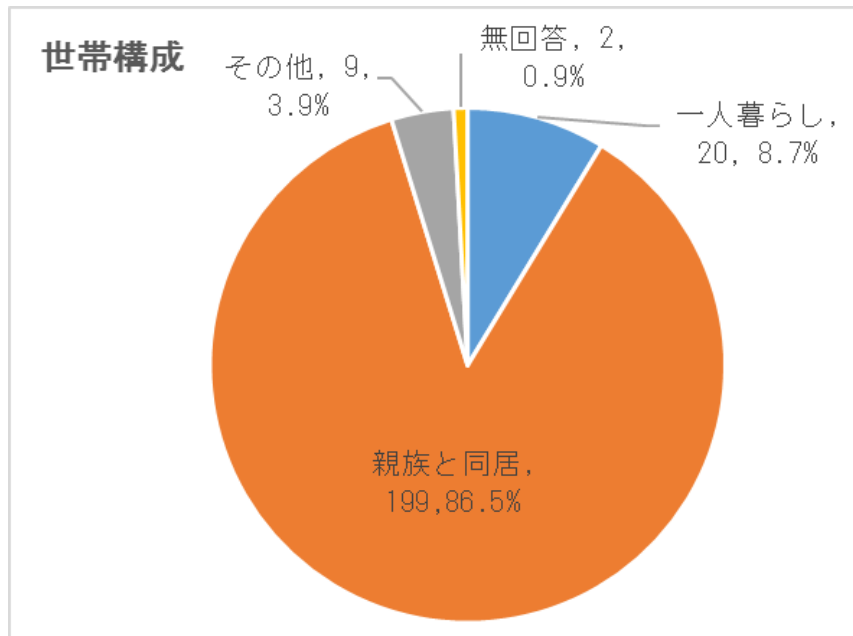
(5) 葛巻町居住歴

- ① 1年未満 1人 0.4%
- ② 1～2年 6人 2.6%
- ③ 3～4年 1人 0.4%
- ④ 5～10年 13人 5.7%
- ⑤ 11～20年 11人 4.8%
- ⑥ 20年以上 196人 85.2%
- ⑦ 無回答 2人 0.9%



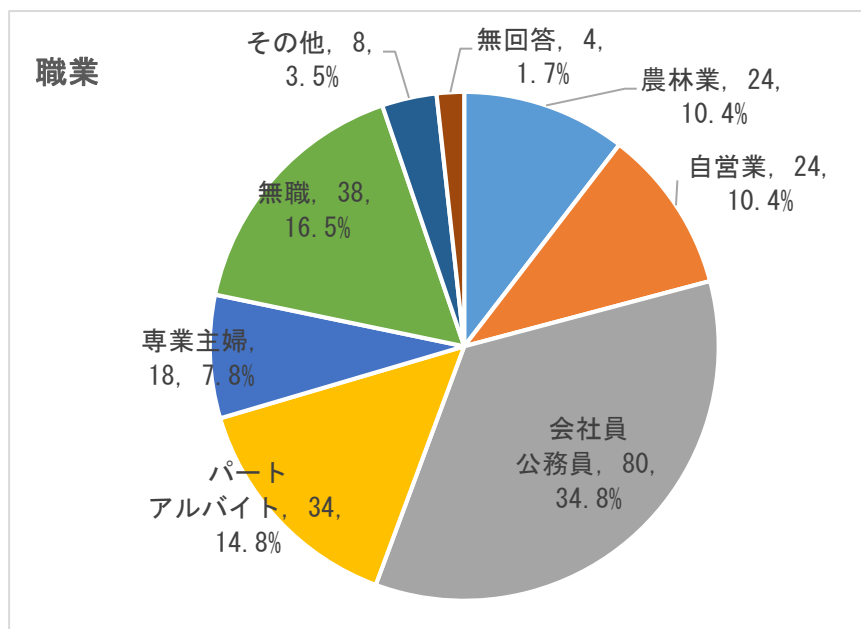
(6) 世帯構成

①一人暮らし	20人	8.7%
②親族等と同居	199人	86.5%
③その他	9人	3.9%
④無回答	2人	0.9%



(7) 職業

①農林業	24人	10.4%	②自営業	24人	10.4%
③会社員・公務員	80人	34.8%	④パート・アルバイト	34人	14.8%
⑤専業主婦	18人	7.8%	⑥無職	38人	16.5%
⑦その他	8人	3.5%	⑧無回答	4人	1.7%

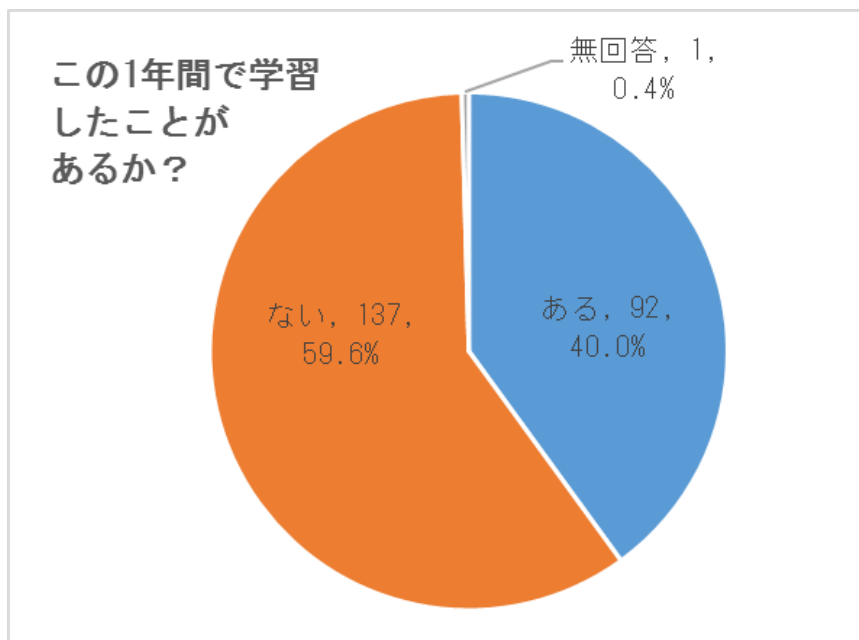


【その他の回答】

- ・団体職員、臨時職員、自営業手伝い など

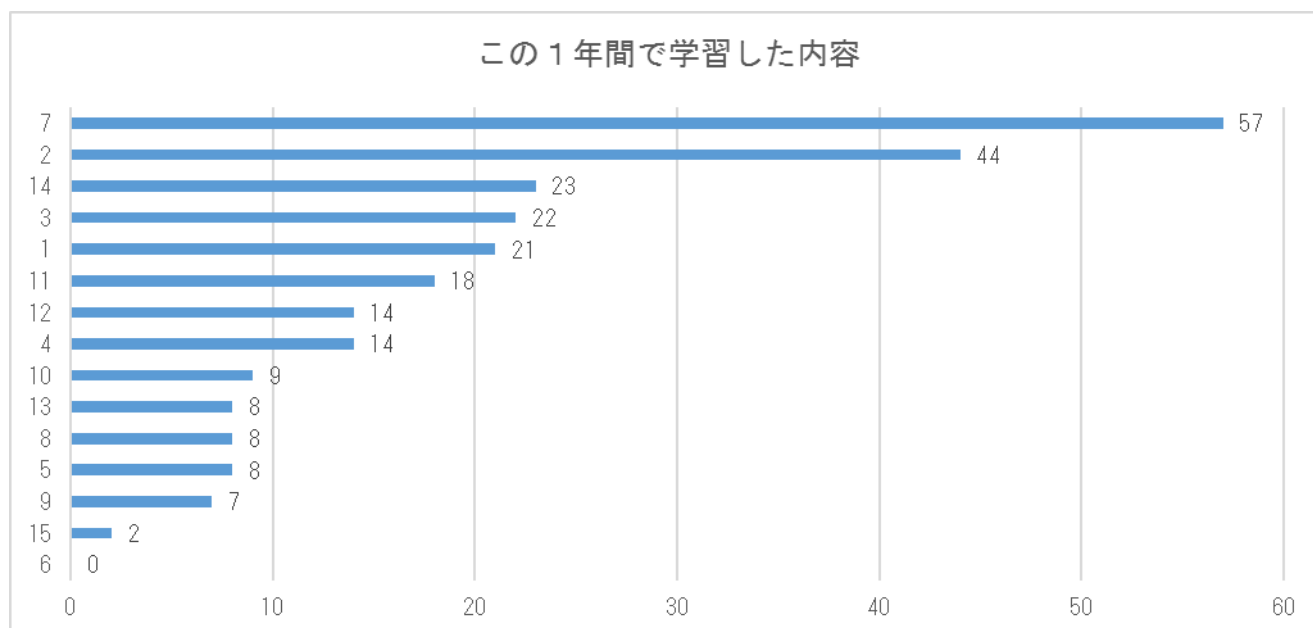
(8) この1年間で生涯学習をしたことがあるか？

- ①あ る 92人 40.0%
- ②な い 137人 59.6%
- ③無回答 1人 0.4%



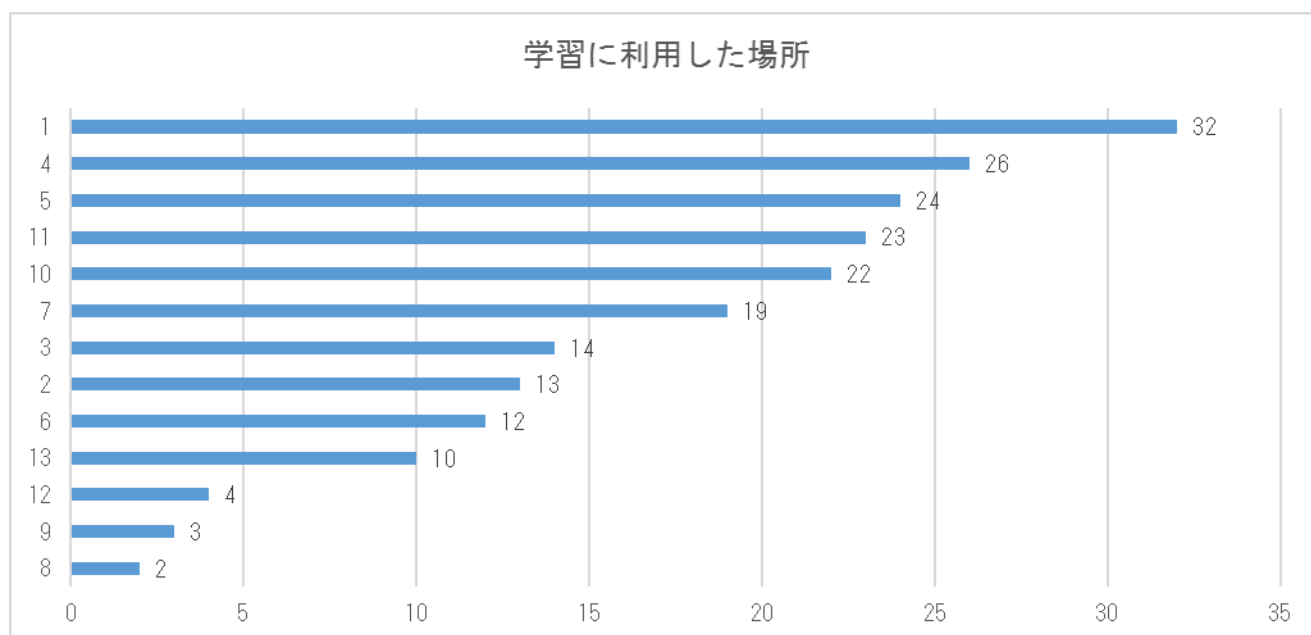
(9) この1年間で学習した内容は？（複数回答）

⑦健康や体力づくりに関すること	57 P	22.4%
②趣味や芸術に関すること	44 P	17.3%
⑭自然体験・生活体験	23 P	9.0%
③家庭生活や日常生活に関すること	22 P	8.6%
①仕事に関する知識や技術に関すること	21 P	8.2%
⑪安全や防災に関すること	18 P	7.1%
⑫まちづくり、地域づくりに関すること	14 P	5.5%
④子育てに関すること	14 P	5.5%
⑩今日の社会問題に関すること	9 P	2.7%
⑬葛巻町の産業・文化・歴史に関すること	8 P	3.1%
⑧ボランティアに関すること	8 P	3.1%
⑤一般教養に関すること	8 P	3.1%
⑨情報化に関すること	7 P	2.7%
⑮その他	2 P	0.8%
⑥語学に関すること	0 P	0.0%



(10) 学習活動に利用した場所は？（複数回答）

①総合センター	32 P	15.7%
④社会体育館	26 P	12.7%
⑤総合運動公園	24 P	11.8%
⑪他市町村の施設	23 P	11.3%
⑩自宅	22 P	10.8%
⑦第3セクター	19 P	9.3%
③各地区の自治会館等	14 P	6.9%
②保健センター	13 P	6.4%
⑥小中学校の施設	12 P	5.9%
⑬その他	10 P	4.9%
⑫民間のカルチャーセンター	4 P	2.0%
⑨指導者等のお宅	3 P	1.5%
⑧郷土資料館	0 P	0.0%

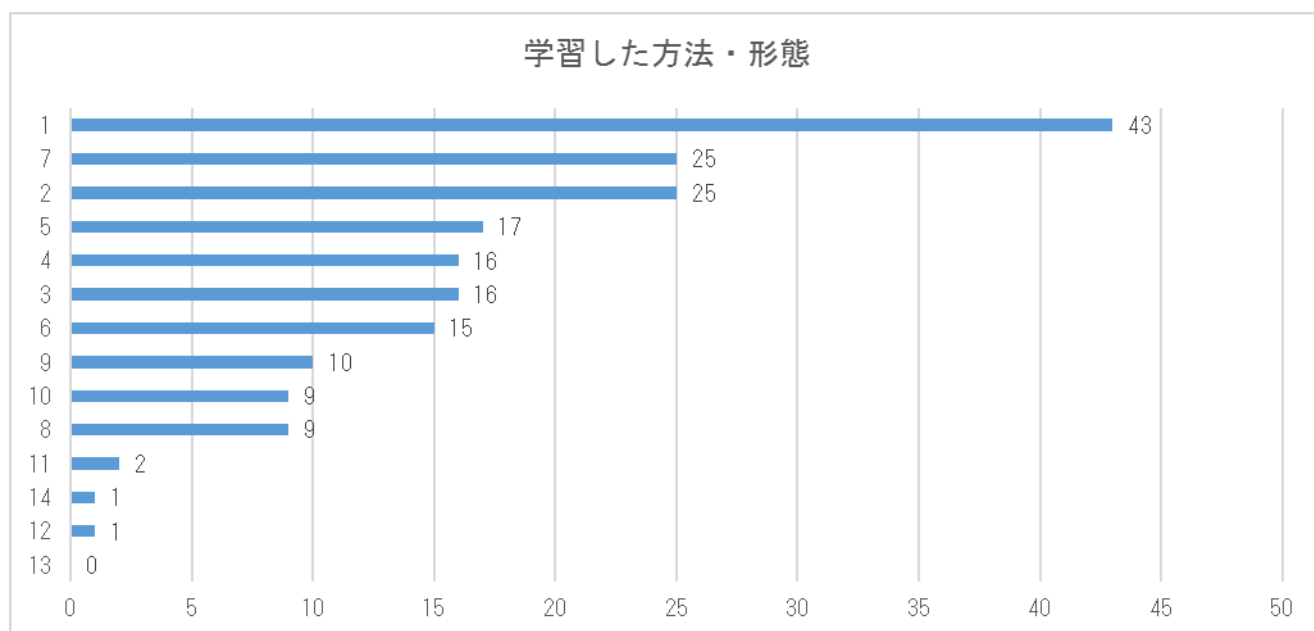


【その他の回答】

- ・町有施設、役場、安家、盛岡市、プール、遠別等、外活動、旧遠藤邸

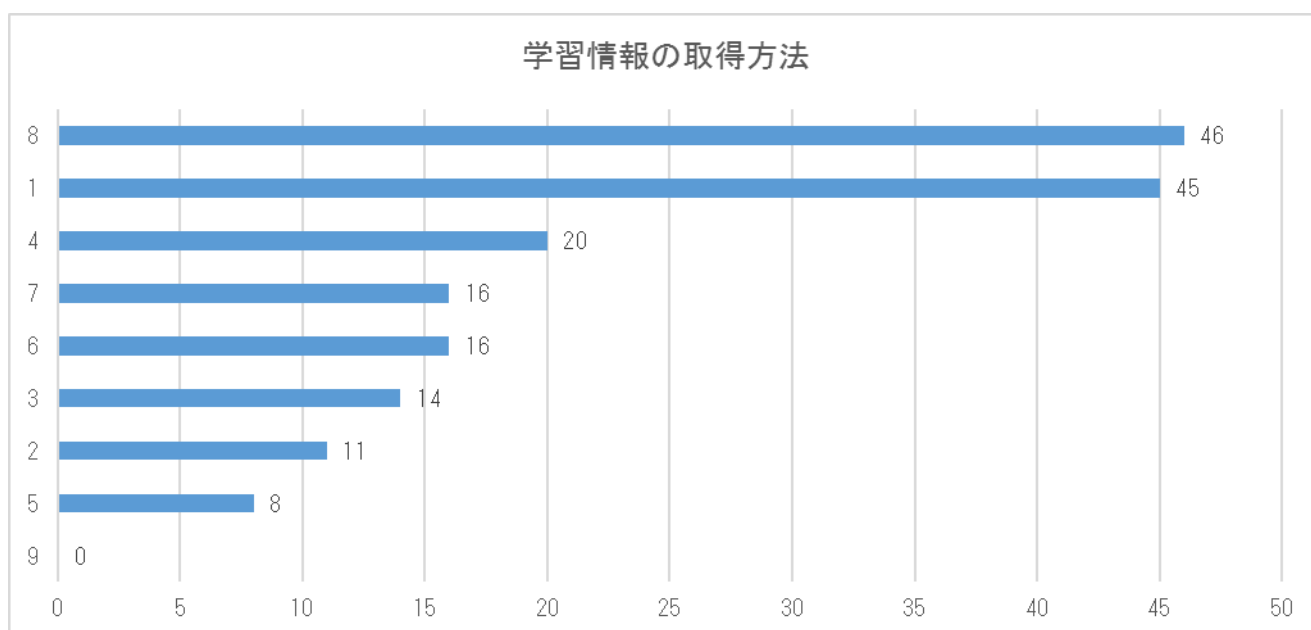
(11) 生涯学習を行った方法・形態（複数回答）

①サークル等の仲間と学ぶ	43 P	22.8%
⑦公民館等が開催する講座・教室に参加	25 P	13.2%
②ひとりで学ぶ	25 P	13.2%
⑤個人で新聞、雑誌、テレビ等で学ぶ	17 P	9.0%
④友人等と学ぶ	16 P	8.5%
③職場の同僚と学ぶ	16 P	8.5%
⑥インターネットで学ぶ	15 P	7.9%
⑨学校やPTAが主催する講演会等で学ぶ	10 P	5.3%
⑩職場の研修等で学ぶ	9 P	4.8%
⑧習い事教室等で学ぶ	9 P	4.8%
⑪通信教育で学ぶ	2 P	1.1%
⑭その他	1 P	0.5%
⑫放送大学で学ぶ	1 P	0.5%
⑬大学等の公開講座で学ぶ	0 P	0.0%



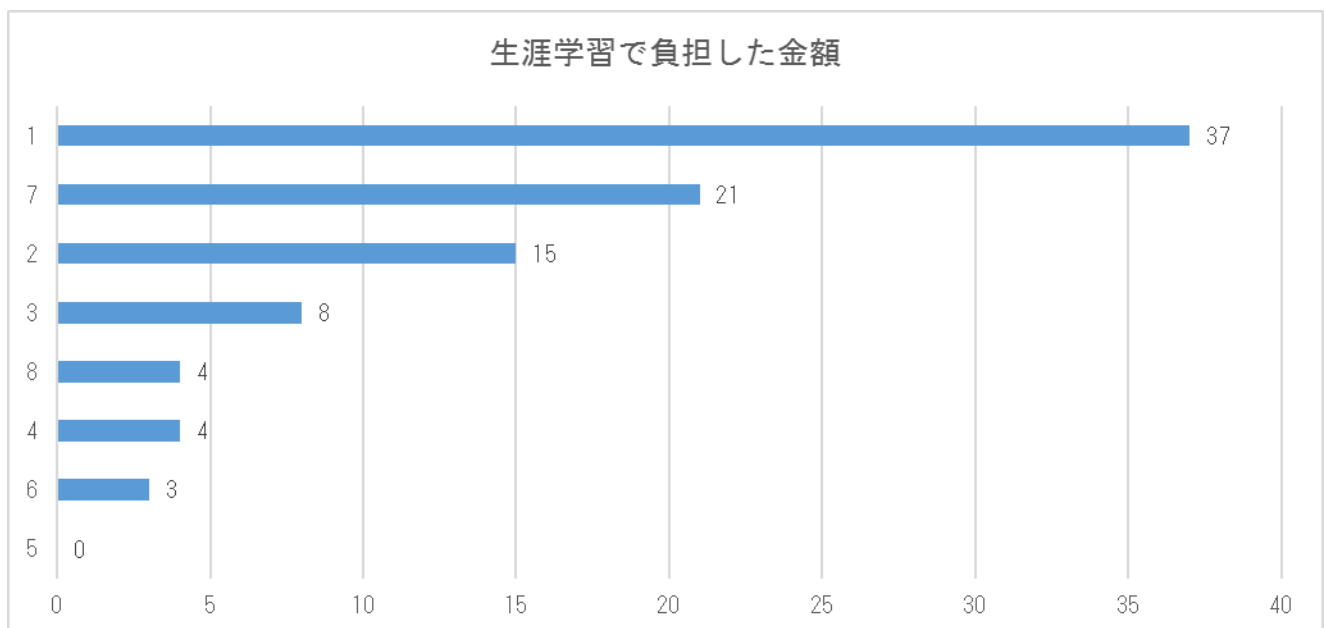
(12) 学習情報の取得方法（複数回答）

⑧知人・友人等	46 P	26.1%
①町の広報誌やチラシ	45 P	25.6%
④職場や団体の広報誌	20 P	11.4%
⑦チラシやポスター	16 P	9.1%
⑥インターネット	16 P	9.1%
③新聞・雑誌	14 P	8.0%
②くずまきテレビ	11 P	6.3%
⑤学校やP T Aの広報誌	8 P	4.5%
⑨その他	0 P	0.0%



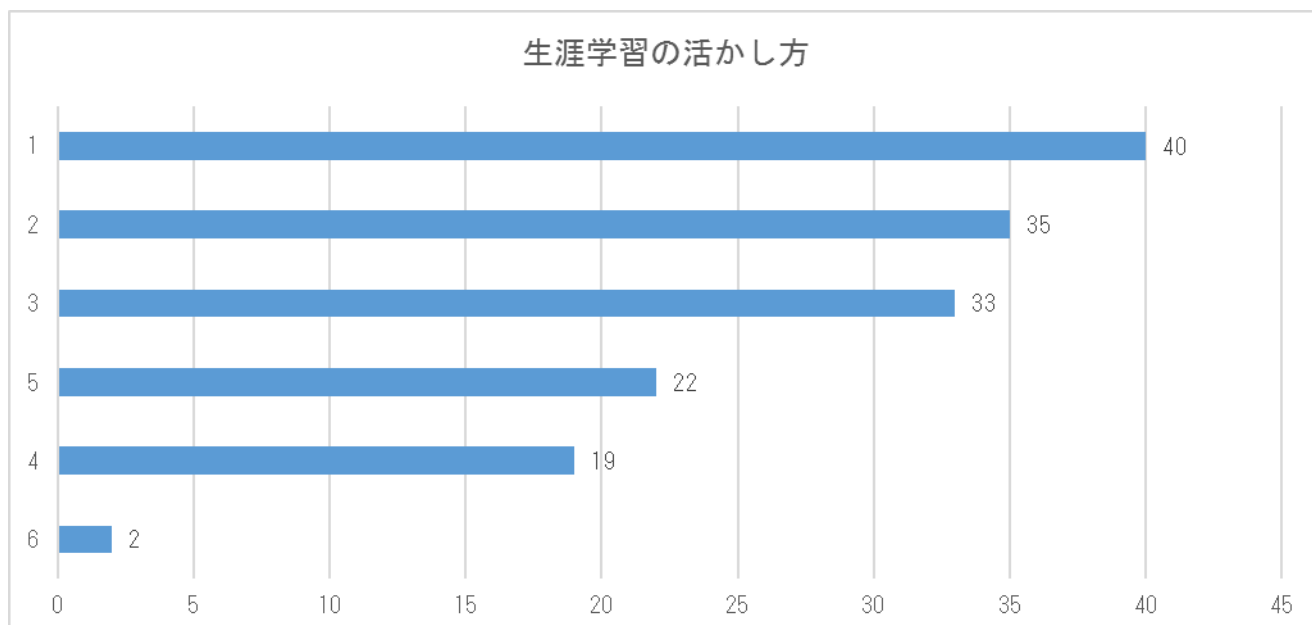
(13) 1年間の生涯学習活動で負担した金額

①10,000円未満	37人	40.2%
⑦負担なし	21人	22.8%
②20,000円まで	15人	16.3%
③30,000円まで	8人	8.7%
⑧無回答	4人	4.3%
④40,000円まで	4人	4.3%
⑥50,000円以上	3人	3.3%
⑤50,000円まで	0人	0.0%



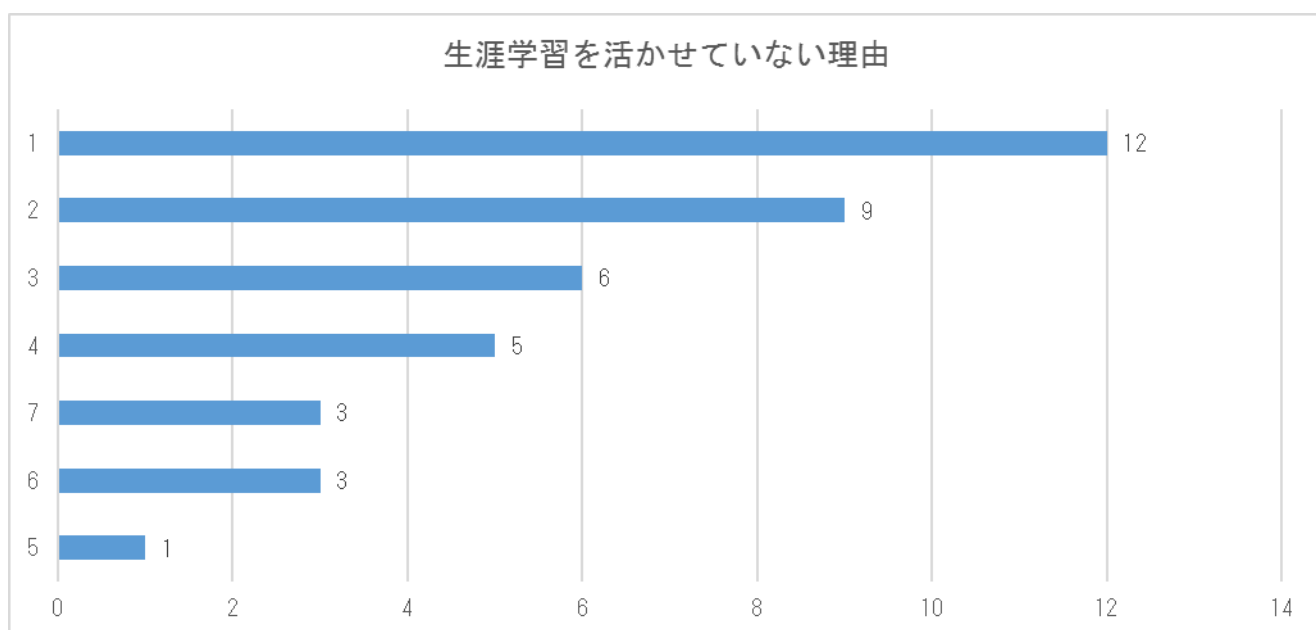
(14) 生涯学習で身につけたことをどのように活かしているか（複数回答）

- ①自分の人生がより豊になっている 40 P 26.5%
- ②健康の維持・増進に活かしている 35 P 23.2%
- ③家庭生活や日常生活に活かしている 33 P 21.9%
- ⑤地域や社会での活動に活かしている 22 P 14.6%
- ④仕事や就職活動に活かしている 19 P 12.6%
- ⑥その他 2 P 1.3%



(15) 生涯学習を活かせていない理由（複数回答）

①活かすことができるまでの知識や技能を習得できない	12 P	30.8%
②身近で活かせる場所や活動を見つけられない	9 P	23.1%
③一緒に活動できる人や仲間がいない	6 P	15.4%
④学んだことをどのような活動に活かすことができるか 分からない	5 P	12.8%
⑦ その他	3 P	7.7%
⑥ 知識、技能や経験を身につけたことを証明する 制度がない	3 P	7.7%
⑤ 学んだことと求められるものが一致していない	1 P	2.6%

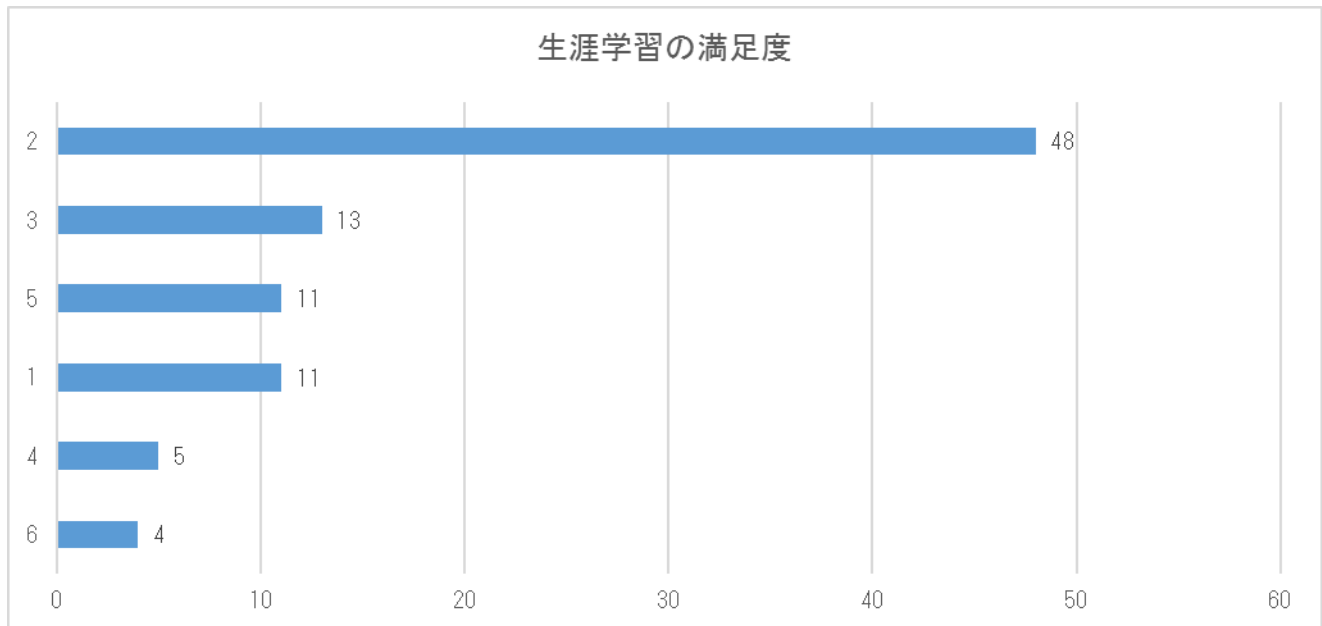


【その他の回答】

- ・時間がなく、習得までの時間もかかる
- ・忙しい

(16) 生涯学習活動に満足しているか

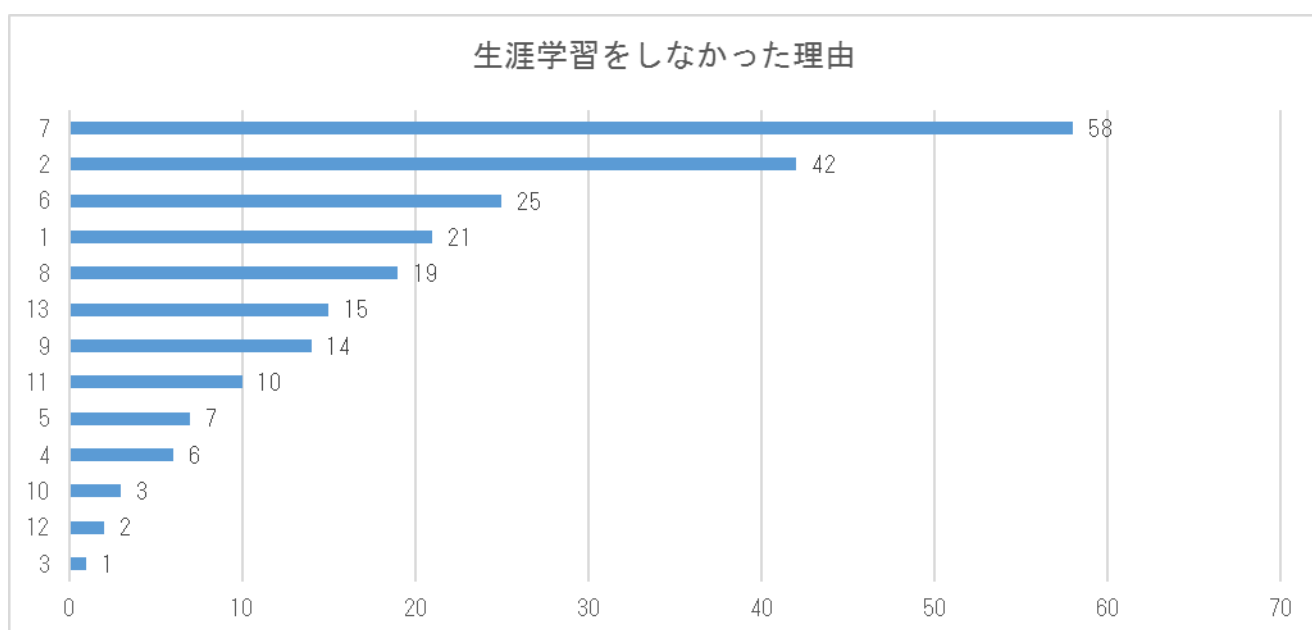
②どちらかといえば満足している	48人	52.2%
③どちらかといえば満足していない	13人	14.1%
⑤どちらとも言えない	11人	12.0%
①満足している	11人	12.0%
④満足していない	5人	5.4%
⑥無回答	4人	4.3%



(17) (8) で「学習をしたことがない」と回答した方。

生涯学習をしなかった理由は何か（複数回答）

⑦仕事が忙しくて時間が取れない	58 P	26.0%
②講座等の開催時期や時間が合わない	42 P	18.8%
⑥講座等の開催場所や内容が分からない	25 P	11.2%
①希望に合う講座等がない	21 P	9.4%
⑧家事が忙しくて時間が取れない	19 P	8.5%
⑬その他	15 P	6.7%
⑨一緒に学習する仲間がいない	14 P	6.3%
⑪学習が必要と思わない	10 P	4.5%
⑤身近なところに施設や場所がない	7 P	3.1%
④費用がかかる	6 P	2.7%
⑩家族や職場など周囲の理解が得られない	3 P	1.3%
⑫教室等に通う交通手段がない	2 P	0.9%
③適当な指導者がいない	1 P	0.4%



【その他の回答】

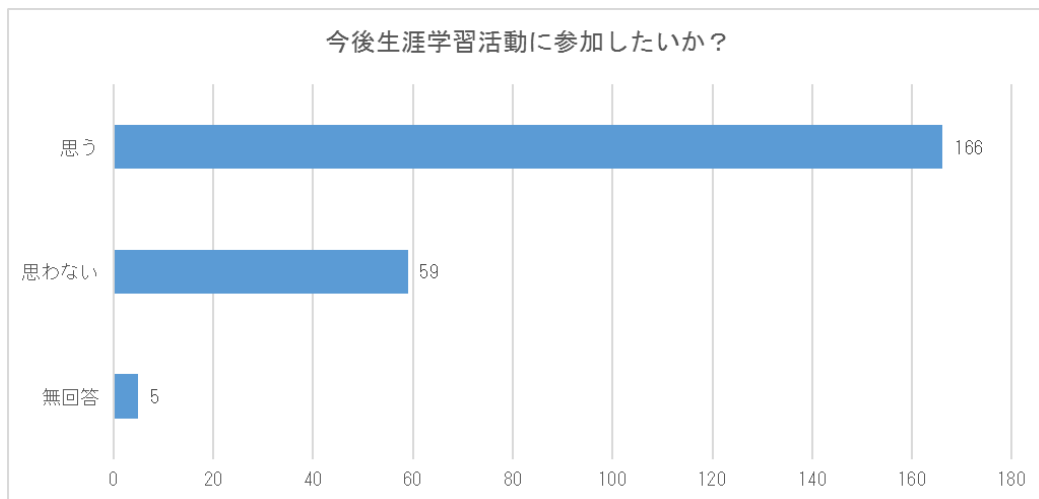
- ・くずまきTVの撮影が不快
- ・やる気、興味がない、仕事に追われて関心がなかった、仕事で時間がなかった
- ・忙しい

(18) 今後、生涯学習活動に参加したいと思うか

①思う 166人 72.2%

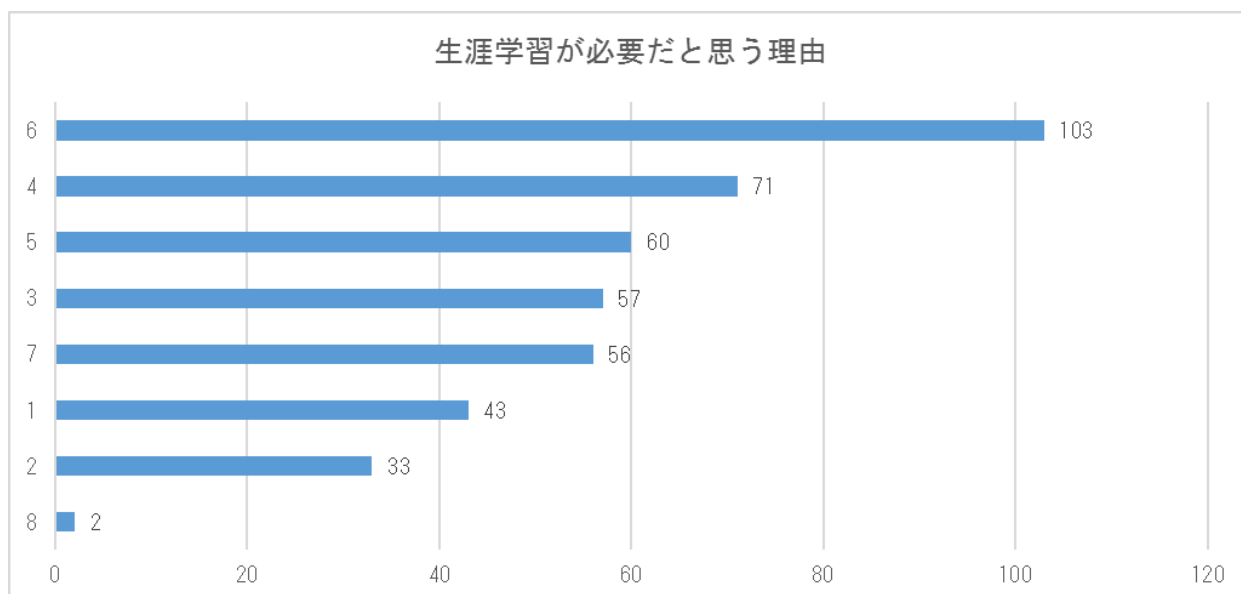
②思わない 59人 25.7%

③無回答 5人 2.2%



(19) 生涯学習活動が必要だと思う理由（複数回答）

⑥自分の生きがい、楽しみのために	103 P	24.2%
④新しい知識や技術習得のため	71 P	16.7%
⑤心の豊かさを求めるため	60 P	14.1%
③余暇を学習やスポーツ等に活用するため	57 P	13.4%
⑦自分が健康で長生きするため	56 P	13.2%
①幸せな家庭、住みよい地域社会づくりのため	43 P	10.1%
②人々の意識や価値観の多様化への対応のため	33 P	7.8%
⑧その他	2 P	0.5%

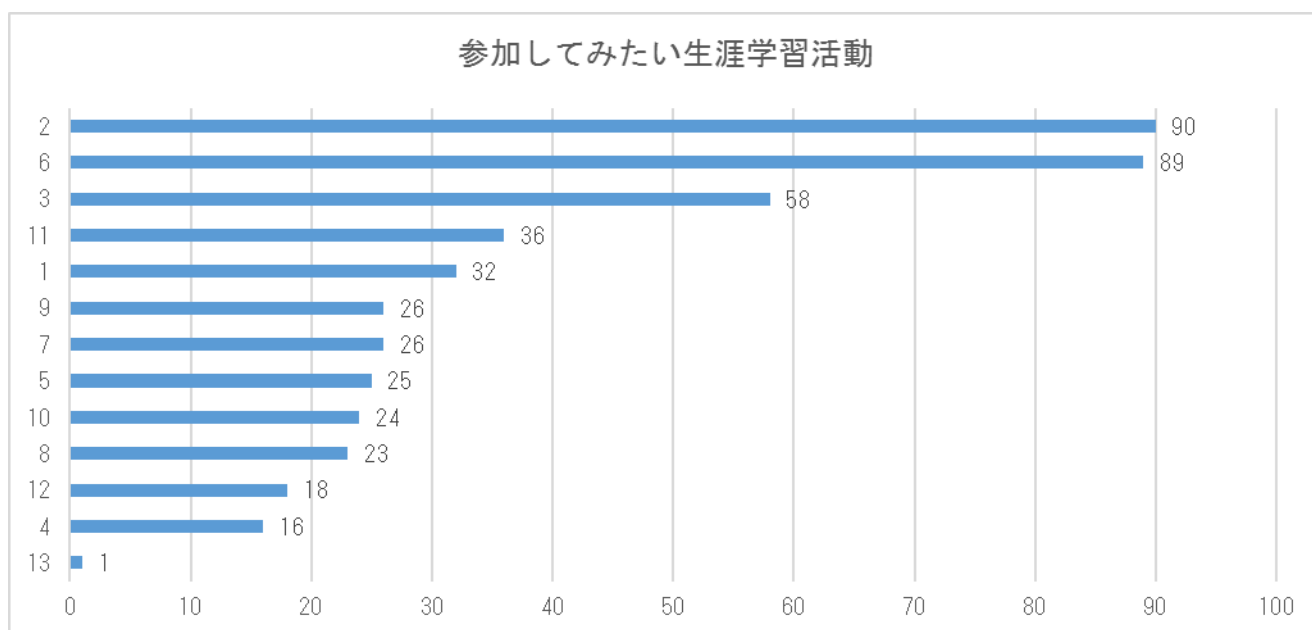


【その他の回答】

- ・地域の知人や友人との付き合いのため

(20) 参加してみたい生涯学習活動（複数回答）

②趣味や芸術に関すること	90P	19.4%
⑥健康や体力づくりに関すること	89P	19.2%
③家庭生活や日常生活に関すること	58P	12.5%
⑪まちづくり、地域づくりに関すること	36P	7.8%
①仕事に関する知識や技術に関すること	32P	6.9%
⑨社会問題に関すること	26P	5.6%
⑦ボランティアに関すること	26P	5.6%
⑤一般教養に関すること	25P	5.4%
⑩安全や防災に関すること	24P	5.2%
⑧情報化に関すること	23P	5.0%
⑫町の産業・文化・歴史に関すること	18P	3.9%
④子育てに関すること	16P	3.4%
⑬その他	1P	0.2%

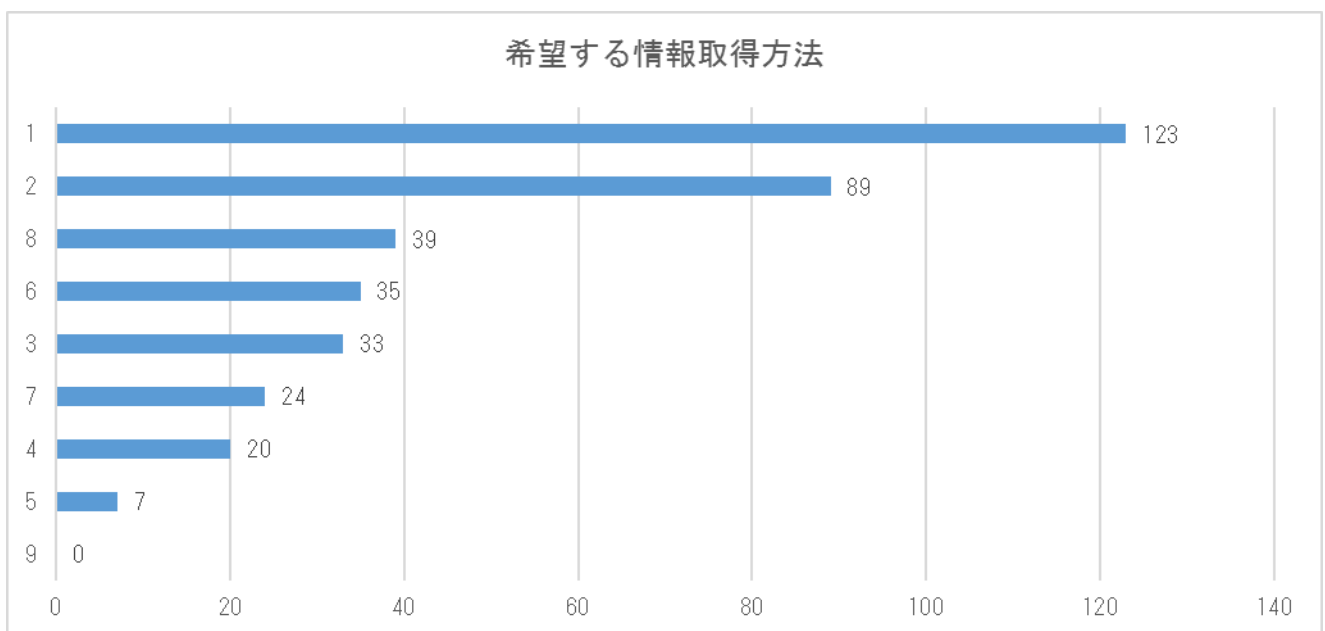


【その他の回答】

- ・農林業体験

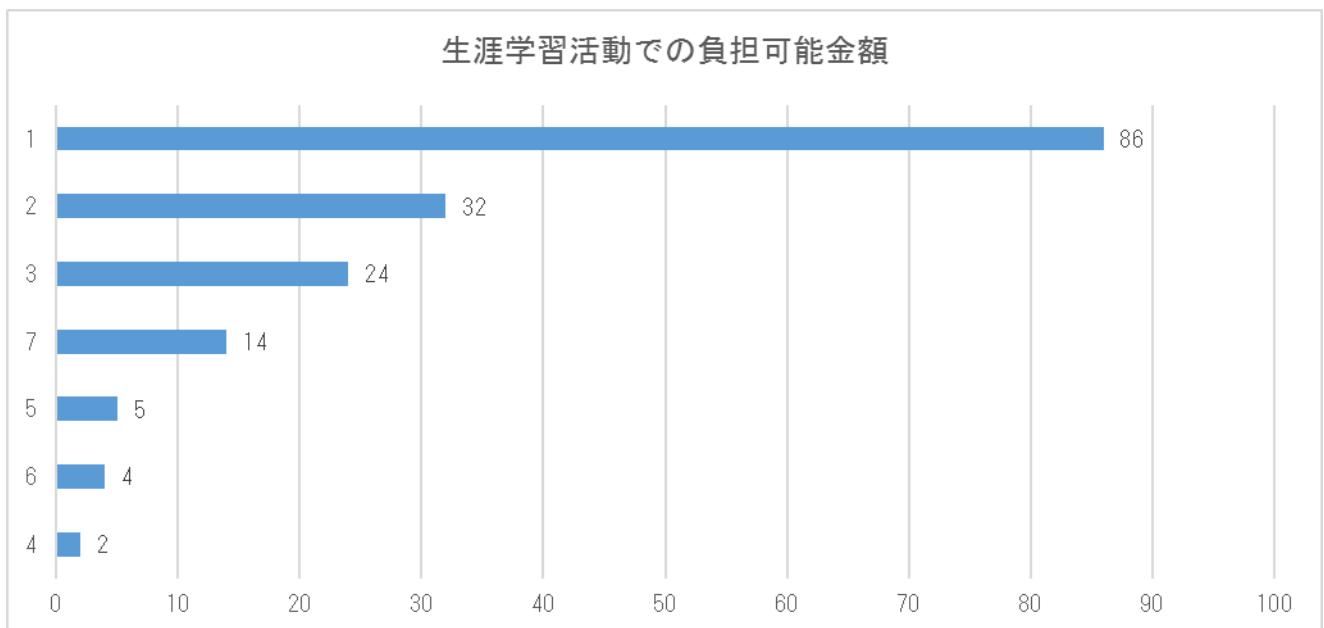
(21) どのような方法で学習機会の情報を得たいか（複数回答）

①町の広報誌やチラシ	123 P	33.2%
②くずまきテレビ	89 P	24.1%
⑧知人・友人・家族等	39 P	10.5%
⑥インターネット	35 P	9.5%
③新聞・雑誌	33 P	8.9%
⑦チラシやポスター	24 P	6.5%
④職場や団体の広報誌	20 P	5.4%
⑤学校やPTAの広報誌	7 P	1.9%
⑨その他	0 P	0.0%



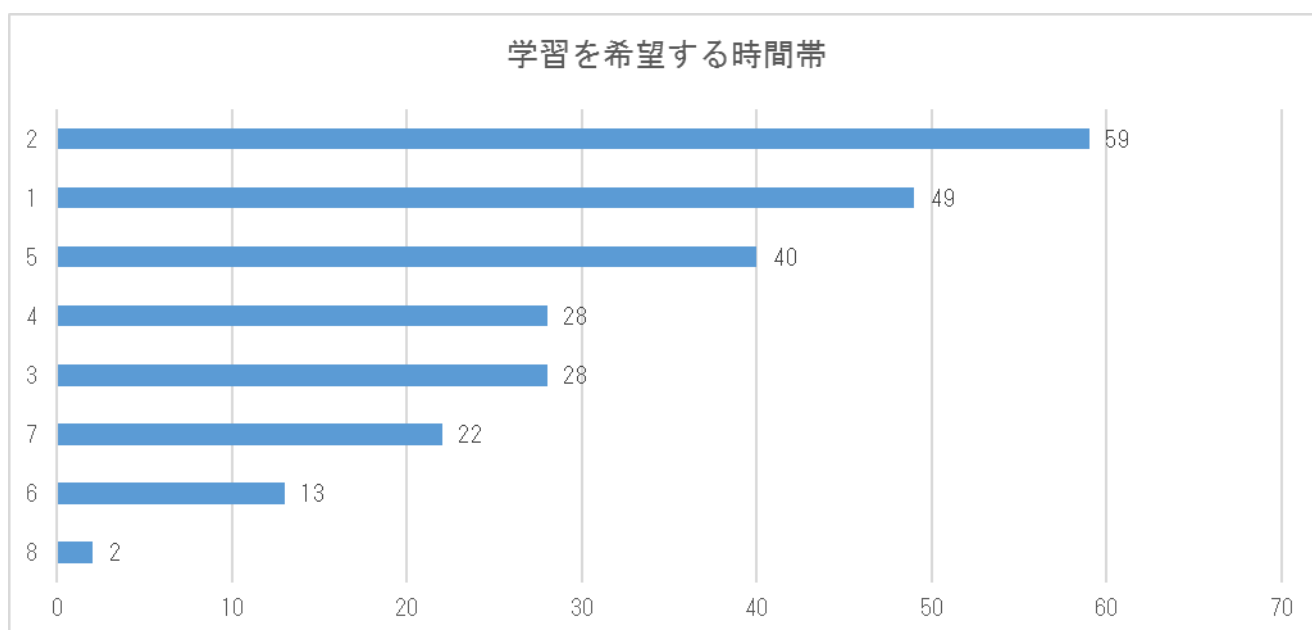
(22) 生涯学習活動に1年間で可能な負担金額

- ①10,000円未満 86人 51.5%
- ②20,000円まで 32人 19.2%
- ③30,000円まで 24人 14.4%
- ④40,000円まで 2人 1.2%
- ⑦負担なし 14人 8.4%
- ⑤50,000円まで 5人 3.0%
- ⑥50,000円以上 4人 2.4%



(23) 生涯学習活動に望ましい時間帯（複数回答）

②平日の夜間	59 P	24.5%
①平日の日中	49 P	20.3%
⑤日曜祝祭日の日中	40 P	16.6%
④土曜の夜間	28 P	11.6%
③土曜の日中	28 P	11.6%
⑦いつでも良い	22 P	9.1%
⑥日曜祝祭日の夜間	13 P	5.4%
⑧その他	2 P	0.8%

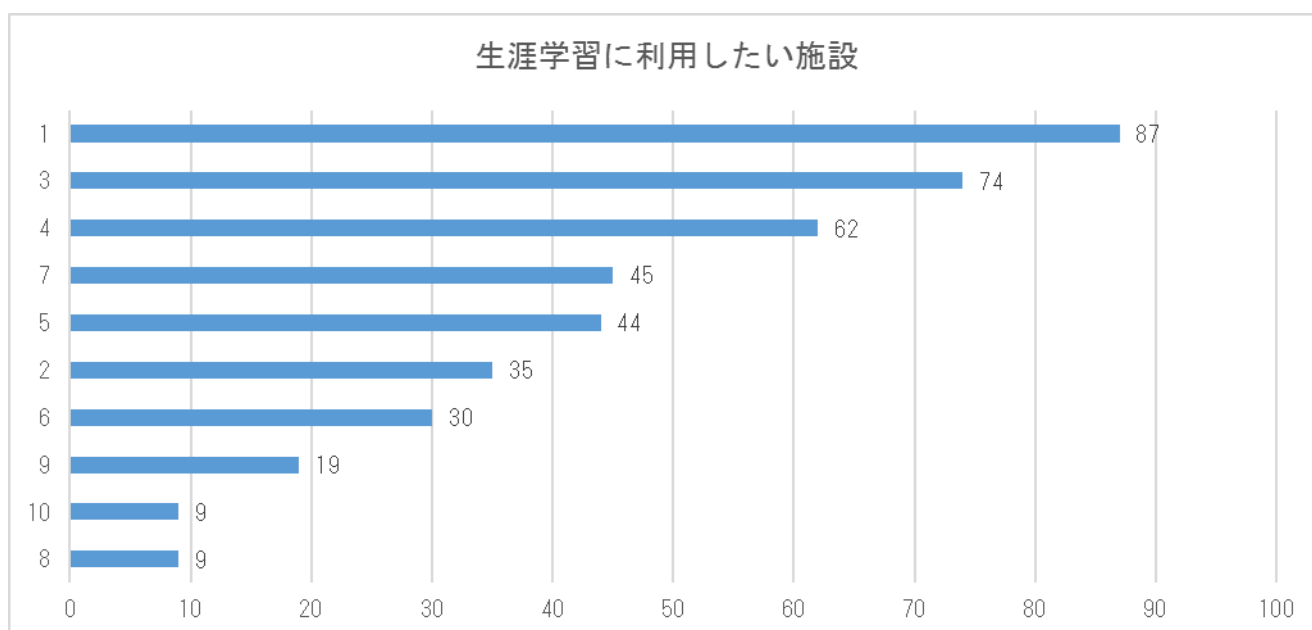


【その他の回答】

- ・金曜の夜
- ・酪農家なので日中ならいつでも良い

(24) 生涯学習活動で利用したい施設（複数回答）

①総合センター	87 P	21.0%
③各地区の自治会館等	74 P	17.9%
④社会体育館	62 P	15.0%
⑦第3セクター	45 P	10.6%
⑤総合運動公園	44 P	10.6%
②保健センター	35 P	8.5%
⑥小中学校の施設	30 P	7.2%
⑨自宅	19 P	4.6%
⑩その他	9 P	2.2%
⑧郷土資料館	9 P	2.2%

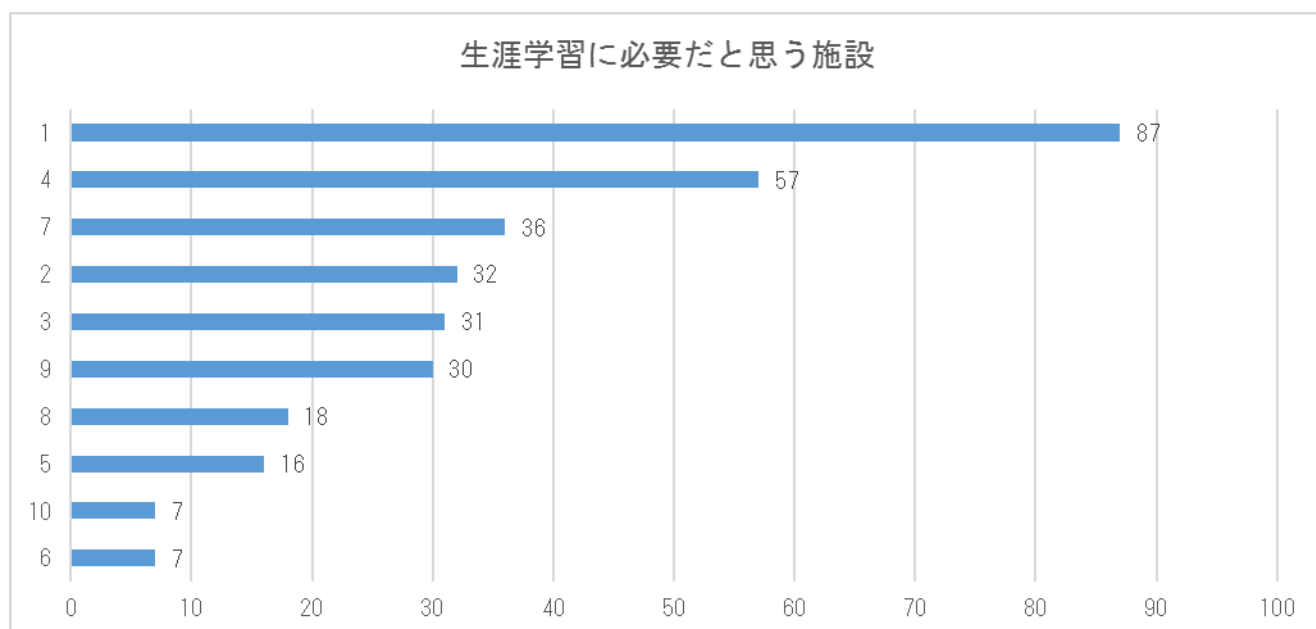


【その他の回答】

- ・インターネット
- ・一般の喫茶店等
- ・安孫自然塾
- ・山
- ・町外の特定の場所
- ・小音楽ホール（例）盛岡市上田公民館リハーサル室

(25) 生涯学習活動に必要なだと思う施設（複数回答）

①生涯学習センター等の総合的な学習施設	87 P	27.1%
④図書館	57 P	17.8%
⑦屋内体育施設	36 P	11.2%
②文化ホール	32 P	10.0%
③公民館	31 P	9.7%
⑨野外レクリエーション施設	30 P	9.3%
⑧屋外体育施設	18 P	5.6%
⑤博物館・資料館	16 P	5.0%
⑩その他	7 P	2.2%
⑥美術館	7 P	2.2%



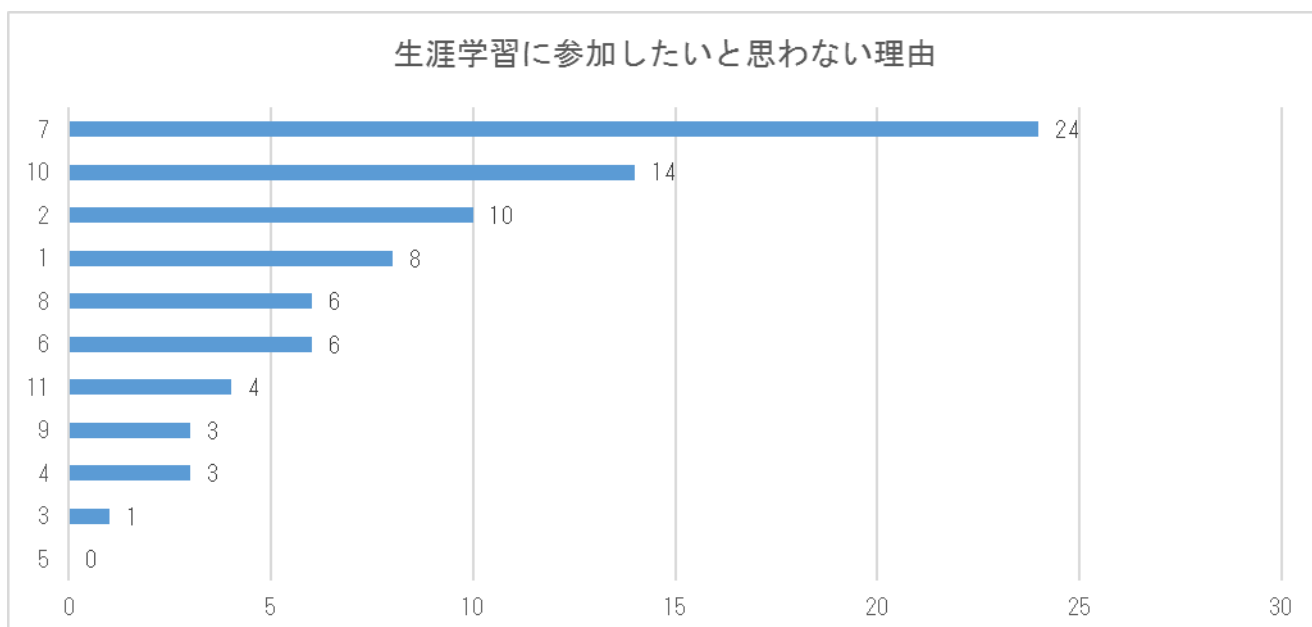
【その他の回答】

- ・準備がいないスポーツ施設。卓球などすぐプレイできる施設
- ・汎用的な複合施設
- ・現在ある建物を活用してほしい（空き家など）
- ・展示場
- ・既存の建物を利用したり、町外を利用したりする
- ・学校の体育館を利用

(26) (18) で「生涯学習をしたいと思わない」と回答した方。

生涯学習活動をしたいと思わない理由は何か（複数回答）

⑦仕事や家事が忙しくて時間が取れない	24 P	30.4%
⑩学習が必要と思わない	14 P	17.7%
②講座や教室などが行われる時期・時間が合わない	10 P	12.7%
①自分の希望に合う講座や・教室がない	8 P	10.1%
⑧一緒に学習や活動をする仲間がない	6 P	7.6%
⑥どこで、どんな講座等をしているのか分からない	6 P	7.6%
⑪その他	4 P	5.1%
⑨家族や職場などの理解が得られない	3 P	3.8%
④費用がかかる	3 P	3.8%
③適当な指導者がいない	1 P	1.3%
⑤身近なところに施設や場所がない	0 P	0.0%



【その他の回答】

- ・興味がない
- ・必要であれば自分で探すことができるから

(27) ご意見・ご要望等

- ・一戸町立図書館は良い施設だと思う。
- ・生涯学習関連の行事は既にいくつかあるので、増やすのではなく新しくして取り組んでみたい。
- ・ウィンタースポーツが活性化されると非常に嬉しいです。
- ・陶芸で言えば、簡単な入門編のようなものではなく、もっと時間をかけて自分だけの作品をつくりたい。
- ・お年寄りの方も年配の方も大切だと思いますが、若者が楽しく参加関与できればと。このような雰囲気は町のためになりますし、若者の定住などにつながる可能性があるのではないかと。若者がコミットできる場も大切かと。既存の施設を臨機応変に活用すること等。
- ・葛巻町に学びの機会自体がとても少ないため、特に子どもたちはかわいそうに思う。子どもたちの可能性が狭まり今自分の身の回りの環境が全てとなりその他の関心が向かなくなることが、人に対しての関心及び寛容さにマイナス作用を及ぼす。そういった中で育った子どもが外を見ずに成人し、この町に止まり、また家族を持つと葛巻町内であっても他地区から来た人たちに対して閉鎖的な言動をすることになる。自分の子どもが他の家庭の子にそういった態度を示しても、親自身がそれを疑問に思わない生き立ちをしていると、排他的な言動を容認する形になる。教育の面で由々しき事態であり、この町の悪い風土だと言わざるを得ない。そういった悪循環を断ち切れるかどうかは家庭や公的機関での教育にかかっている。「生涯」にわたって人として備えるべきことを「学習」するものだから、様々な物事を見せてやったほうが良いし、(小さいうちは見ざる聞かざる言わざるでもよいが) 学びの場、遊びの場を子どもに与えられず移住したいとか大きな不満を持っている親がたくさんいる事を、声を大にして言いたい。
- ・男性だけではなく、女性の料理やパン作りなどの講座があっても良いと思う。あまりお金をかけずに(準備するのも含み)、誰でも参加できるスポーツがあれば良い。
- ・図書館を充実させて欲しい。文化ホールは客席数は400席程度で良いと思うが、舞台のスペースは可能な限り広くしてほしい。
- ・家事、育児、働きながらでも習得したい技術があれば、要望に応じてスキルアップなどのためにチャレンジできる活動したい。体力づくりのスポーツなども得意な事はもちろん(テニス、卓球したい)苦手な事もチャレンジして上達していきたいですね。
- ・自分でも講師依頼して体験会などをやりたいと思っています。葛小のミーティングルームなど、団体に属していなくても貸していただきたいです。よろしく願いいたします。
- ・アンケートを参考に優先順位を決めて取り組んでほしい。
- ・家庭中心のところもあり自分の時間がなかなかとれず身体を労りつつ自分のペースでの家事をしているように感じています。余裕のある時間が持てるようにしていきたいですね。何かと大変のことと思いますが、これからも続けていってほしいと思います。
- ・生涯学習が楽しみになり、それが生活するうえで潤いへと繋がり、手を重ねて張りが保てるような情報提供をお願いします。例えば『こんな事がんばってますコーナー』(広報)。人が少ないからできる取り組みはないか？

- ・仕事以外にいろいろ楽しんで学べる事は大切だと思いますが、今は仕事、家族の介護と時間に追われています。子どもが成人して自分の時間が持てると思っていたが、家族の介護となかなか難しい現実があります。
人間関係も難しいし、仕事以外に気を使うことは精神的に負担が大きいと思います。
- ・居住地区の選択で、体育振興会単位だと自分の地区が分からない人がいると思います。
- ・あまりお金がかからず体を動かしたりできると続けられる。仕事がなくなれば平日の日中も良いと思う。今は生活のため仕事をしないとならないので。
- ・施設は今のままで良い
- ・今の活動は一部の人達だけの活動のように思います。もう少し町民全体に広がるような方法が必要かな？
- ・他町村と比較して文化施設が不足していると思います。高齢者の交流施設がない。子どもが安全に遊べる場所がない。
- ・現在60代後半。仕事をしないと生活できない(年金が少ない)。年金で生活できるようになっても参加できる学習会があったらいいな。
- ・学習以外でも、どんなグループがあるか広報誌などにのせてほしい(団体など) 施設等へ行くための交通手段等
- ・老後を楽しく過ごすために今後、都合のつく時は生涯学習活動に参加したいと思っています。
- ・家ばかりいないで健康のため、かんたんなスポーツレクリエーション等に行ってみたいと思います。参加するように心がけている所です。
- ・余分な事ですが、一人ボランティアについて、身体的事情があり、自分のやりたい事を長く続けたいと言う思いから、興味のある人に喜んでもらえたらうれしいので、週一回午後にある場所を借りています。今では、楽しみに来てくれるお年寄りがあり、初めてから8年目になります。その間に、学童・保育園児・御婦人関係から声がかかり、自分なりの喜びを得ています。基本はボランティアですが、礼金として少し戴いた事もありました。各々の場から証認を得ています。一度きり・又は時々の落ちついた雰囲気を楽しみを通して、思い出にしてもらう事が夢です。生涯学習に無関心でした。
- ・いろんな物が便利になり機械化される中、先日、自治会の活動の中で「まどり」を使ってのそばの脱穀を経験しました。農家には必ずある「まどり」。80才のおばあちゃん達の話から「オレが嫁に来た時から使ってる物でこの「まどり」は100才過ぎているんだす〜」この話しに感動した62才の私。身近にはたくさんの生涯学習があります。近くにいるお年寄りの話を聞く会や昔のあそびを教えてもらう会があったらうれしいです。よろしく願います。
- ・気軽に参加できる又、一人でも行きやすい方法を考えてほしいです。
- ・くずまきテレビを利用した教室・講座の情報発信 多様化している社会のニーズに応えるような講座 新規受講者が参加しやすい雰囲気作りを要望します。

4 まとめ（主な項目）

(1) 年齢

50代～60代で約6割を占め、40代、70代と続く。

(2) 居住歴

20年以上が8割以上と最も多い。

(3) 職業

会社員・公務員が約35%と最も多く、無職、パート・アルバイトと続く。

(4) この1年間で学習したことがあるか？

「ある」方が約4割に対して、「ない」方が6割と上回っている。

(5) 1年間で学習した内容は？（複数回答）

「健康や体力づくりに関すること」が22.4%と最も多く、「趣味や芸術に関すること」が17.3%と続き、「自然体験・生活体験」が9.0%、「家庭生活や日常生活に関すること」が8.6%と、健康志向とニーズの多様化が見られる。

(6) 学習活動に利用した場所は？（複数回答）

主な教室や講座を開催している「総合センター」が15.7%と最も多く、「社会体育館」12.7%、「総合運動公園」11.8%とスポーツ施設が続き、「自宅」も10.8%と上位に位置しており、インターネットの普及などで、学習場所にも変化が見られる。

また、「他市町村の施設」が11.3%あり、今後の役場庁舎整備に併せて、ハード、ソフト両面でのサービスの充実を図る必要がある。

(7) 生涯学習を行った方法・形態は？（複数回答）

「サークル等の仲間と学ぶ」が22.8%と飛び抜けて多く、「公民館等が開催する講座等」13.2%、「ひとりで学ぶ」13.2%と続き、場所同様に形態にも多様化が見られる。

(8) 生涯学習情報をどのように取得したか？（複数回答）

「知人・友人等」26.1%、「町の広報誌やチラシ」25.6%と、この2つで半数以上を占めており、インターネットやくずまきテレビが普及した現在でも、旧来からの方法で情報取得をしていることがうかがえる。

(9) 1年間の生涯学習活動で負担した金額は？

「10,000円未満」が40.2%、「負担なし」が22.8%で約6割を占めており、生涯学習に係る行政サービスの充実もあるかも知れないが、なるべく経費かけずに生涯学習活動を行っていると思われる。

(10) 生涯学習で身につけたことをどのように活かしているか？（複数回答）

上位2つが「自分の人生がより豊になっている」26.5%、「健康維持・増進に活かしている」23.2%と、健康的で幸福な生活を送るために生涯学習活動を活かしていると見られる。

また、「家庭生活や日常生活に活かしている」が21.9%あり、実践的に役立てることにもつながっている側面もある。

(11) 生涯学習で身につけたことを活かせていない場合、その理由は？（複数回答）

「活かすことができるまでの知識や技能を習得できない」が30.8%と最も多く、時間的な問題もあるかも知れないが、提供する講座等の内容が不足している可能性もある。

また、「身近で活かせる場所や活動が見つけれない」が23.1%、「一緒に活動できる人や仲間がいない」が15.4%と、周囲の環境が要因となっている場合もあるため、学んだことを活かせるコミュニティの創出も必要かも知れない。

(12) 生涯学習活動に満足しているか？

「どちらかといえば満足している」と「満足している」が64.2%に対し、「どちらかといえば満足していない」14.1%、「満足していない」5.4%、「どちらとも言えない」12.0%の合計が31.5%と、比較的現状に満足しているようではあるが、何らかの不満を抱えている層も一定数いるため、環境の充実を図る必要がある。

(13) 「生涯学習をしたことがない」と回答した理由は？（複数回答）

「仕事が忙しく時間が取れない」が26.0%と最も多く、「講座等の開催時期や時間が合わない」が18.8%、「希望に合う講座等がない」が9.4%と、潜在的な学習意識はあるが、ニーズとシーズのマッチングできない状況が見られる。

また、「講座等の開催場所や内容が分からない」が11.2%あり、情報提供の仕方も工夫する必要がある。

(14) 今後生涯学習活動に参加したいと思うか？

166人、72.2%が「思う」と回答している。

(15) 生涯学習活動が必要だと思う理由は？（複数回答）

「自分の生きがい、楽しみのために」が24.2%と最も多く、「新しい知識や技術習得のため」が16.7%、「心の豊かさを求めるため」が14.1%と続いており、健康的で幸福な日常生活を送る目的が多いと思われる。

(16) 参加してみたいと思う生涯学習活動は？（複数回答）

「趣味や芸術に関すること」が19.4%、「健康や体力づくりに関すること」が19.2%、「家庭生活や日常生活に関すること」が12.5%と、現状の学習状況と重なるため、講座内容など更なるサービスの向上を図る必要がある。

(17) どのような方法で学習機会の情報を得たいか？（複数回答）

「町の広報やチラシ」が33.2%と最も多く、「くずまきテレビ」が24.1%、「知人・友人・家族等」が10.5%、「インターネット」が9.5%と続いており、概ね現在の情報取得方法と同様であるが、現状では6.3%と低かった「くずまきテレビ」が大きく上昇しており、積極的に活用すべきである。

(18) 1年間の生涯学習活動で負担可能な金額は？

「10,000円未満」が51.5%と半数以上を占めており、「20,000円まで」が19.2%、「30,000万円まで」が14.4%と続いており、現状とでは比較的負担額の増加が見られる。

(19) 生涯学習活動に望ましい時間帯は？（複数回答）

「平日の夜間」が24.5%、「平日の日中」が20.3%、「日曜祝祭日の日中」が16.6%と続く。回答者の年代が比較的高いこともあり、平日が約半数を占めているが、若者世代の巻き込みを考えると、講座内容や時間帯の検討が必要である。

(20) 生涯学習活動で利用したい施設は？（複数回答）

現状と同様に「総合センター」が21.0%と最も多いが、「各地区の自治会館等」が17.9%と上昇しており、移動や距離の問題もあると思われるが、既存の施設を有効活用したいという需要が見られる。

(21) 生涯学習活動に必要なと思われる施設は？（複数回答）

「生涯学習センター等の総合的な学習施設」が27.1%で最も多く、「図書館」17.8%、「屋内体育施設」11.2%、「文化ホール」10.0%と続いており、役場新庁舎建設と併せて町民が利用しやすい施設整備を検討する必要がある。

(22) 「生涯学習活動をしたくない」と回答した理由は？（複数回答）

「仕事や家事が忙しくて時間が取れない」が30.4%と飛び抜けており、以下「学習が必要と思わない」17.7%、「講座や教室などが行われる時期・時間が合わない」12.7%と続いている。

生涯学習活動は、本来的に余暇活動として行われるものであるもので、仕事や家事のほか、現状イベントなども多く大変だという声も多いため、生涯学習分野だけではなく、関係機関等と検討する必要がある。

VI 資料1 葛巻町生涯学習のあゆみ

平成3年度 4月 5月 8月 11月 12月 3月	生涯学習指導員の配置 「生涯学習情報カレンダー」を作製 生涯学習推進本部を設置 生涯学習・スポーツに関するアンケート調査実施 第1回生涯学習フェスティバル開催 生涯学習・スポーツに関するアンケート調査報告書完成 葛巻町生涯学習推進の手引き完成
平成4年度 4月 10月	社会教育課に生涯学習係を設置 生涯学習情報誌第1号発行 第1次葛巻町生涯学習推進基本計画策定(平成3～5年)
平成5年度 4月 10月 3月	教育委員会に生涯学習課を設置 生涯学習の町を宣言 (※町の生涯学習推シボルマークを作製) 第2次葛巻町生涯学習推進基本計画策定(平成6～8年) (※トリプルジャンプ計画)
平成7年度 5月 2月	国際チャレンジデーに初参加 岩手県生涯学習情報提供システム事業端末機設置 生涯学習推進車2台配備
平成8年度 6月 3月	生涯学習推進車2台追加配備(全地区公民館に配車) 葛巻町「町民大学」開校(入学生40人) 第3次葛巻町生涯学習推進基本計画策定(平成9～11年) (※トリプルジャンプ計画)
平成9年度 4月 6月	生涯スポーツ指導員の配置 町民大学初めての修了研修(北海道三石町)
平成10年度 5月 2月	生涯学習紹介ポスターを初めて製作(全戸配布) 「葛巻町民大学」初の卒業生(5名)
平成11年度 4月 7月 3月	毎月第2土日を「町民ゆとりの週末」と指定する 生涯学習支援事業(講師派遣・研修バス借上げ支援)開始 町民大学生初の卒業研修(沖縄県北中城村訪問5名) 図書館車「やまどり号」新車配備 生涯学習・スポーツに関するアンケート調査実施 第4次葛巻町生涯学習推進基本計画策定(平成12～14年) (※ミレニアムジャンプ計画)
平成12年度 4月	生涯学習支援事業(スペシャルオーダー講座)開始

3月	第3次葛巻町生涯スポーツ振興計画策定
平成13年度 4月 7月	まなびいくずまき出前講座開設 町民大学制度を「まなびい学園」に制度変更しスタート 森と風のがっこう開校
平成14年度 4月 6月 3月	俳句で文化の薫る町づくり事業開始 「風と恋の一句」俳句コンテスト全国に呼びかけ実施 公民館図書室を改修し生涯読書の普及を図る 生涯学習カレンダーを「葛巻カレンダー」に名称変更 第5次葛巻町生涯学習推進基本計画策定(平成15～19年)
平成15年度 4月 5月 10月	生涯学習情報誌を町広報誌に一体化 生涯学習ポスターに換えリーフレットを作成 生涯学習標語コンテスト開始
平成16年度 4月	図書貸し出しシステムの導入 郷土資料館リニューアルオープン
平成17年度 11月 2月 3月	小田やすらぎの家民俗資料館を移転・改修、公開 くずまきカレンダーに関する町民アンケートを実施 第4次葛巻町生涯スポーツ振興計画策定
平成18年度 10月 3月	生涯学習推進本部に庁内連絡会議を設置 くずまきカレンダーの規格を変更
平成19年度 4月 3月	学校教育課と生涯学習課統合し教育委員会事務局となる 第5次葛巻町生涯スポーツ振興計画策定 第6次葛巻町生涯学習推進基本計画策定(平成20～24年)
平成23年度 10月	「風と恋の一句」俳句コンテスト10周年
平成24年度 2月 3月	生涯学習に関するアンケート実施 くずまきカレンダーデザイン刷新 第7次葛巻町生涯学習推進基本計画策定(平成25～29年)
平成25年度 11月	生涯学習の町宣言20周年 「生涯学習の町宣言20周年記念大会」
平成29年度 3月	第6次葛巻町生涯スポーツ推進基本計画策定(平成29～平成3年)
平成30年度 10月	生涯学習に関するアンケート実施
令和元年度 3月	第8次葛巻町生涯学習推進基本計画策定(令和2～6年)

資料2 生涯学習施設一覧

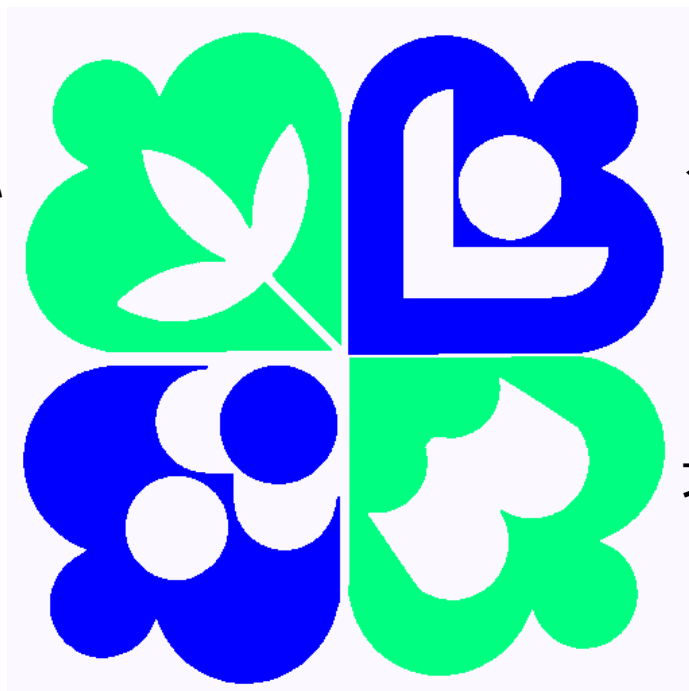
名 称	所在地	電話番号	概 要
葛巻町公民館 (総合センター)	葛巻16-1-1	66-2111	大ホール、会議室、和室、視聴覚室、調理室、図書室他
江刈公民館 (江刈農村センター)	江刈14-213-2	68-2421	ホール、会議室、和室、調理室他
小屋瀬公民館 (小屋瀬農村センター)	葛巻28-20	66-0809	ホール、会議室、和室、調理室他
田部公民館 (冬部生活改善センター)	田部字市部内71-6	66-1848	ホール、会議室、和室、調理室他
社会体育館	葛巻8-33-2	66-3607	競技場(アリーナ)1,480㎡、柔剣道室495㎡、トレーニング室165㎡、更衣室(シャワー付)
総合運動公園	葛巻5-170-1	66-3200	多目的グラウンド(陸上競技場…全天候型合成ゴム素材舗装400m×8コース、サッカーコート…ロングパイル人工芝)野球場(両翼95m、中堅122m)、テニスコート(人工芝…3面、クレー…1面)、スポーツコート(人工芝)7,576㎡、子ども広場8,000㎡ (開園 4月下旬~10月下旬)
葛巻町郷土資料展示室 (葛巻小学校内)	葛巻12-37-1	66-2111 (教育委員会)	農具、民具、歴史資料他。 (希望に応じ開館 要予約) 申込み先:教育委員会 66-2111)
小田やすらぎの家民俗資料館 (旧小田小学校内)	葛巻54-106	66-2111 (教育委員会)	旧小田小学校の廃校を利用した民俗資料館。 民具、生活史等。(希望に応じ開館 要予約) 申込み先:教育委員会 66-2111)
ふれあい宿舎 グリーンテージ	葛巻5-170-2	66-3000	各種イベントに利用できるふれあいホール、会議室、ラウンジ、レストラン、特産品コーナー、客室(和室10、洋室14、80名収容)、弱アルカリミネラル温泉“夢源の湯”他
くずまき高原牧場	葛巻40-57-125	66-0211	牧場、ふれあい動物コーナー、風の丘展望台、キャンプ場、ラベンダー園他。育成牛の世話、牛の乳搾り体験など、いろいろな農業の体験学習ができます。小中学生を対象にした「ワンダーランド」事業で自然体験学習もできます。
くずまき交流館 プラトー	葛巻40-57-176	66-0030	客室(和室3、洋室4、27名収容)会議や会合に便利なカウベルホール、牧場で生産される食材を楽しめるレストラン、弱アルカリミネラル温泉“楽農の湯”他。手づくりアイス体験やそば作り体験もできます(要予約、10名以上)。
森の館ウッディ 炭の科学館	江刈1-95-21	66-4099	「木と緑と文化のふれあい」をテーマとした木造のコミュニティ施設。日本で初めての炭に関する資料館「炭の科学館」
森のこだま館	江刈1-95-55	66-2320	森の恵みを使って作る押し花や山の幸染め、手打ちそばなど、ものづくりの体験学習ができます。
ふるさと体験学習館 モウモウ館	葛巻9-35-7	66-2444	「ミルクロード・牛の博物館」、大ホール、和室調理室他

生涯学習の町宣言文

北緯40度 緑ゆたかな高原と清らかな馬淵川の流に恵まれたわたくしたちは 「心に学びの木を植え みんなの夢が広がる生涯学習の森」 を創造するために 一人ひとりが

文化とのふれあい スポーツとのふれあい

自然との
ふれあい



スポーツとの
ふれあい

人間との
ふれあい

文化との
ふれあい

を育みながら 輝かしい未来に向かって 楽しく 仲間とともに進んで学習し続けることを誓い ここに 文化の薫る学びの里「生涯学習の町くずまき」を宣言します

平成5年10月31日

葛巻町生涯学習推進本部

第8次葛卷町生涯学習推進計画

編集・発行 葛卷町教育委員会

〒028-5495

岩手県岩手郡葛卷町葛卷 16-1-1

TEL 0195-66-2111

発行 令和2年3月
